



公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部

設立45周年記念誌

The Society of Heating,

Air-Conditioning and Sanitary Engineers of Japan

新潟：チューリップ

富山：チューリップ

石川：クロユリ

長野：リンドウ

福井：スイセン

45th ANNIVERSARY
1970 ~ 2014

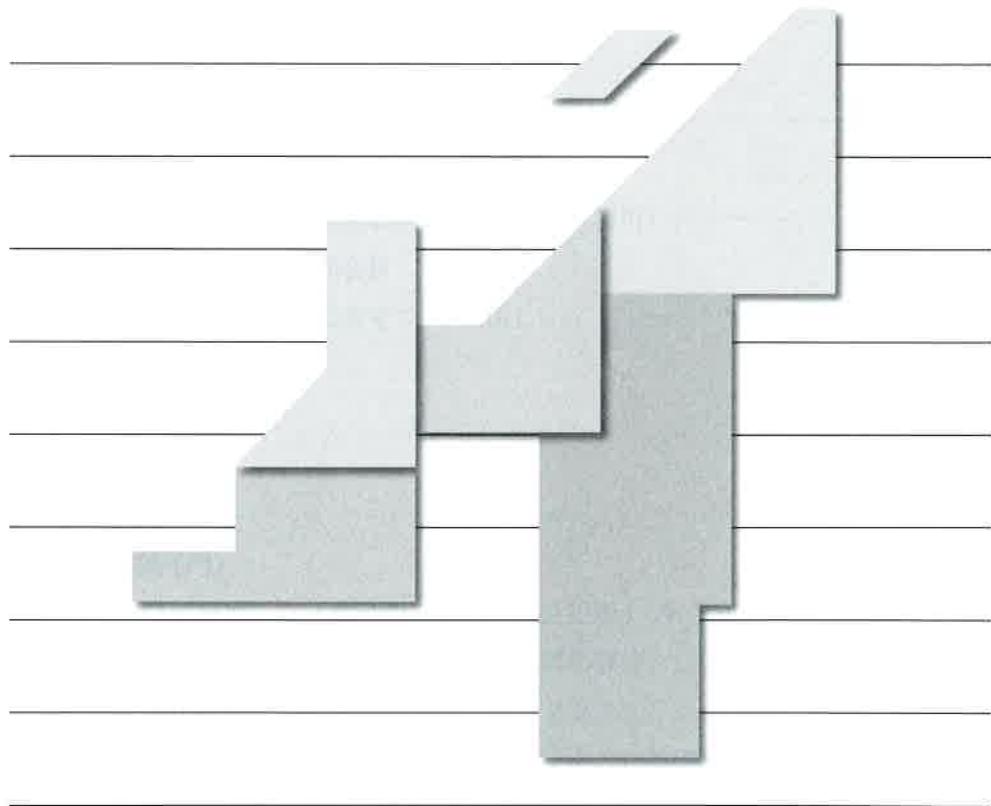


公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部

設立45周年記念誌

The Society of Heating,

Air-Conditioning and Sanitary Engineers of Japan



目 次

■ 北信越支部45周年を迎えて

(公社) 空気調和・衛生工学会北信越支部長	
坂口 淳 「北信越支部創立45周年を迎えて」(新潟)	1
(公社) 空気調和・衛生工学会長	
井上 隆 「北信越支部創立45周年を迎えて」(本部)	2
(公社) 空気調和・衛生工学会北信越元支部長	
垂水 弘夫 「ZEB の時代に学会の活用を」(石川)	3
(公社) 空気調和・衛生工学会北信越元支部長	
神成 孝則 「支部長県持ち回り・他」(新潟)	4
(公社) 空気調和・衛生工学会北信越支部元理事	
澁谷 雄二 「北信越支部への思い」(新潟)	5
(公社) 空気調和・衛生工学会名誉会員	
村島外三雄 「北信越支部45周年に寄せて」(石川)	6
(公社) 空気調和・衛生工学会特別会員	
西村 豊治 「45周年に寄せて」(富山)	7

■ 学会賞表彰実績

表彰実績一覧表	9
□ 技術賞（建築設備部門）	
第24回（昭和61年発表） 「新潟鉄工所大形地区工場」 第3期計画の空気調和設備	12
第25回（昭和62年発表） 「新潟県庁舎の空気調和設備」	13
第37回（平成11年発表） 「長野市オリンピック記念アリーナ」	14
第43回（平成16年審査・17年発表） 「石川県庁舎の建築環境設備」	15
□ 振興賞技術振興賞	
第19回（平成16年審査・17年発表） 「新潟日報社印刷センターの空気調和設備」	16
「福井県教育センターの建築設備」	17
第20回（平成17年審査・18年発表） 「南魚沼地域振興局 雪冷房システム」	18
第21回（平成18年審査・19年発表） 「新潟総合テレビ新社屋の計画・設計・施工」	19
「上越市庁舎 ESCO 事業におけるBEMSと遠隔監視システムの開発」	20
第24回（平成21年審査・22年発表） 「富山市立芝園小学校・芝園中学校の計画・設計・施工」	21
第27回（平成24年審査・25年発表） 「立業社ビルの計画・施工～カーボン・ハーフオフィスの実現～」	22
第28回（平成25年審査・26年発表） 「長野県信用組合大二本店ビル」 ～長野の気候特徴と空間機能・用途に配慮した環境・設備技術～	23

□ 空気調和・衛生工学会北信越支部 45周年記念賞	24
---------------------------	----

■ 北信越支部設立45周年的歩み 2005~2014

災害調査に関する報告 坂口 淳（新潟県立大学） 永野伸一郎（金沢工業大学）	25
●新潟県中越地震 平成16年（2004年）10月23日(土) 17時56分発生 M6.8	25
●能登半島地震 平成19年（2009年）3月25日(日) 9時41分発生 M6.9	28
●新潟県中越沖地震 平成19年（2009年）7月16日(月) 10時13分発生 M6.8	30
(公社) 空気調和・衛生工学会の沿革と北信越支部設立45周年までの歩み	36
(公社) 空気調和・衛生工学会北信越支部総会記録 2005（H17）～2014（H26）	38
北信越支部における講演会・講習会・見学会・フォーラム等の開催記録	38
歴代支部長・副支部長・本部長、正会員数	58
北信越支部における SHASE 技術フェロー	60
□ 編集後記	85



公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部
設立45周年記念誌

北信越支部 45周年を迎えて

北信越支部創立45周年を迎えて

公益社団法人 空気調和・衛生工学会北信越支部
支部長 坂 口 淳



北信越支部創立45周年記念誌の発行にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昭和45年に新潟県直江津で産声をあげた北信越支部は、本年6月46回報告会（以前は支部総会と呼ばれていました）を迎えることができました。これは、支部設立草創期の工学会設備士のご尽力と、北信越支部の会員皆様のご協力、さらに学会に関係する地域の自治体と関連する企業のご支援の賜物と思います。皆様のご協力、ご支援に心から感謝申し上げます。

今回発行する45周年記念誌は、35周年記念誌からの約10年間（2004～2015年）をまとめています。

この10年間を振り返ってみると、この10年は「変革の始まりの時代」だったように感じます。この「変革の始まりの時代」には、金融経済や国際情勢などの意味も含まれますが、我々建築設備技術者にとっては、国民全体がエネルギーの利用のあり方について考えたことが、大きな意味があったのではないかと考えています。2011年3月11日に発生した東日本大震災と福島第一原発事故は、世界を揺り動かす出来事でした。震災直後の電力不足により短期間に留まりましたが、地域限定で輪番停電が実施されました。北信越地域以外の地域ですが、輪番停電のために信号機までが消灯したことは、記憶にあります。

またエネルギーの利用に関連すると、京都議定書の地球温暖化対策について国を挙げて取り組まれたのも、この10年間の出来事です。2005年から京都議定書の効力を発生し、「1人1日1kgのCO₂削減」という国民運動が各地で取り組まれました。2006年に公開された映画『不都合な真実』は、この10年間を象徴する映画の一つだと思います。この映画は、賛成派、懐疑派の意見が分かれている映画ですが、アカデミー賞やノーベル賞の受賞などで広く社会に省エネルギー・低炭素が認知される切欠になったと映画だと思います。学会大会の発表も、この時期あたりから、室内環境の快適性に関する技術開発から、省エネルギーに関する技術開発へ移っていました。学会北信越支部でも、この記念誌に掲載されている振興賞技術振興賞の作品に代表されるような、省エネルギー技術が、公共施設、事務所ビル、住宅、工場へ導入されました。建築設備の省エネルギーに関しては、変革が確実に始まりました。

では、変革の未来はどうなるのでしょうか？

省エネルギー・地球温暖化対策の状況は、世界ではすでにポスト京都議定書の取り組みに移っています。京都議定書以降の取り組みでは、2050年までに温室効果ガス排出量50%削減が話題の中心になっています。温室効果ガスを50%削減することは、口で言うのは簡単ですが、実現方法を考えると重い気持ちになります。ホスト国として積極的に取り組んだ京都議定書第一約束期間（2008～2012年）でさえ、日本は森林吸収量と排出権取引を使わなければ-6%を達成できない状況で、日本の二酸化炭素排出量は基準年の1990年と比べて2008～2012年の5年間の平均値は5.4%増加した結果になっています。原発を稼動し、太陽光発電などの再生可能エネルギーを積極的に活用すれば50%削減は可能だという楽観主義者もおられますが、低炭素な再生可能エネルギーの転換だけでなく、全ての業種、全ての用途、全ての要素について省エネルギー化と建築設備の高効率化・最適化を早急に進めなければ、到底実現できない目標だと考えています。

このような状況の中、これから時代は、まさに建築設備の技術者が担う役割が多いと思います。施設でのエネルギーの使い方をもっとも知っているのは、建築設備の技術者です。これまでの建築設備に関する知識を集約し、若手技術者を育て、次の世代に繋いでいくことはが学会の使命だと思います。どうか、よろしくお願い致します。

北信越支部創立45周年を迎えて

公益社団法人 空気調和・衛生工学会
会長 井 上 隆



北信越支部創立45周年を迎えるにあたり、お祝いの言葉を申し上げます。

まず、北信越支部の設立にご尽力された諸先輩各位、今日の北信越支部へと発展させた歴代支部役員各位、会員各位に対して衷心より敬意を表します。

北信越支部は、1970年(昭和45年)に設立され、積雪に代表される特有の気象条件をはじめ北信越地域での空気調和・衛生工学に関する研究、開発、教育と関連する産業分野の発展に大きく貢献されてきました。

35周年には当時の水野会長が挨拶されており、その後本会は、鎌田先生、射場本先生、坂本先生、加藤先生が会長を務められ、公益法人制度改革により2012年4月に公益目的事業を行うことを主たる目的とする公益社団法人に移行し新たなスタートを切りました。体制・規程類の整備もようやく整って参りましたが、支部におかれましても対応が必要となる事項が多々発生しご苦労頂いたこと改めて感謝申し上げます。

現在、21世紀の空調・衛生設備／技術ビジョンについて着実に実施し、災害時のBCP検証法の標準化、空調システムエネルギー・シミュレーションツールの標準化評価法やZEB定義に関する委員会で得られた成果は会員・社会に発信していく段階を迎えており、また、BIMの委員会も活動を開始しております。欧米やアジア諸国などとの国際交流の一層の推進、SHASE技術フェローによる学会活動の活性化も積極的な実施を計画しています。

地球温暖化問題の観点から建築・住宅など民生部門においてCO₂排出抑制のための対策と実行が求められていることは周知のとおりですが、大規模災害への対応を考えても、省エネルギー化・CO₂排出削減のみならず、居住者や執務者の安全性、健康性、快適性等の確保も重要な課題です。これらの解決に対して大きく貢献できる蓄積を有する本会は責任重大と云えます。

北信越支部におかれましては、支部総会・報告会における開催地の気候風土やものづくりに関する講演会の企画、若手技術者育成の企画、能登半島地震、中越沖地震、中越地震、東日本大震災、長野県北部地震など多くの機会を捉え建築設備に関する調査を実施してきたこと、さらには、振興賞技術振興賞など多くの賞を受賞されていることなど、活発な支部活動あるいはその成果に敬意を表したいと思います。持続可能で災害に強い社会の構築に貢献し魅力ある学会を目指すために、引き続き支部の皆様方の活発な活動と貢献を期待させて頂きたく存じます。

本年3月14日に開業した北陸新幹線については私自身も何度も利用し、本地域が全国から注目を浴びていること、沿線都市間の関係が大きく変化しつつあることを実感しております。

設立45周年を迎える北信越支部会員各位に心よりお祝いを申し上げ、今後の支部の新たな展開と益々の発展、各位のご活躍を祈念して祝辞とさせて頂きます。

ZEB の時代に学会の活用を

金沢工業大学建築系教授・地域防災環境科学研究所副所長

第41期・42期支部長 垂水 弘夫



2010年6月に策定され閣議決定されたエネルギー基本計画では、「低炭素型成長を可能とするエネルギー需要構造の実現」のための取組みとして、業務部門におけるZEB（ネットゼロ・エネルギー・ビル）を2020年までに新築公共建築物で実現し、2030年までに新築建築物の平均で実現することを目指す、とされた。

ご存知のように、ネットゼロエネルギーとは一次エネルギー消費で評価してゼロという意味である。政府が公開しているエネルギー関係の統計資料でも、従来からの慣例で二次エネルギー消費量を用いているものがあり、建築設備技術者はいち早く一次エネルギーを用いた評価体系に馴染む必要があろう。

建築物ZEB化の基本は次の3項目である。

- 1) 建築物単体として、躯体・設備・運用面からの省エネルギーを徹底する。
- 2) 建築物単体として、太陽光発電・太陽熱利用などによりエネルギーを創る。
- 3) 立地条件を活かし、利用可能な周囲の未利用エネルギーを導入する。

建築物・設備の省エネルギー性能の向上や、オンラインでの再生可能エネルギーの活用（外壁面太陽光発電や地中熱利用）、エネルギーの面的利用（地域熱供給を通じた未利用エネルギー活用等）により、年間の一次エネルギー消費量を差し引きゼロに出来るオフィスビル等を創り出すものである。要素技術のうち、躯体関係では外皮負荷削減、ルーバー・庇の活用、壁面太陽光パネル、窓用太陽光パネル、光ダクトシステム、クールルーフなどが盛り込まれており、また、設備関係では高効率空調、放射冷房、タスクアンビエント照明、ブラインド制御、LED照明、クールチューブ、地中熱利用ヒートポンプ、外気冷房などが挙げられている。まさに建築設備技術者の力が必要とされる時代を迎えたと云えよう。最近の設計コンペでは、建築物の意匠よりも、環境性能とエネルギー消費に関する評価が優先されるなど、時代は様変わりしている。この提案・実務能力に優れる者が生き残ることになる。

ただし、慢心は禁物で、ZEBが目標で補助金が出ているうちは多くの仕事があると思うが、一旦、義務化された後は補助金も無くなる訳であるから、そこまでに設備技術者もコストと性能の見極めができる能力を身につけておく必要に迫られている。手掛けた仕事について、完成して引き渡せば終わりではなく、検証する努力が求められていると云えよう。残された時間は少ない。空気調和・衛生工学会は、学会として建築設備技術者に多くの学ぶ機会を提供している学術団体である。以上に述べたような時代背景の中、学ぶ場、情報交換の場などとして学会の積極的な活用が期待される。支部会員の皆様のご発展を祈念し、結びと致します。

たるみひろお

金沢工業大学建築系教授・地域防災環境科学研究所副所長

1955年生まれ／東京工業大学大学院博士課程修了 工学博士／専門は建築環境工学・建築設備／最近の著書に〔再読〕実務に役立つ建築環境工学+建築設備（井上書院）など。

支部長県持ち回り・他

(公社) 空気調和・衛生工学会北信越支部
第35期・36期支部長 神 成 孝 則



くだらない話と思いながら耳を傾けてください。

第2期から第17期6月まで支部長を務められた浦野善之助さん(長野)、第17期7月から18期支部長の役山孝之さん(新潟)、第19期・20期支部長の前田清一(富山)の故人3名の方々は何故か今でも忘れられません。

35周年記念誌の記録と私のかすかな記憶を紐解くと、多分昭和61年4月か5月でした。「神成君、今日浦野さんという方が来るので一緒に話を聞いてくれ。」「ハイ、わかりました。」とは言ったものの何の事かさっぱりわかりません。

話の流れとしては、浦野さんもご高齢で東京のお孫さんのところに行くので、役山さんに支部長を引き受けてくれという事でした。今でこそ支部事務局は菱機工業㈱(石川)にありますが、当時は支部長在籍の場所に置いていたようです。

記念誌記録の通り7月より浦野さんから役山さんに支部長途中交代。浦野さんからはキャビネットの他、大量の書類が菱機工業㈱新潟支店に送られてきました。

浦野さんが来られて間をおかず前田さんが新潟に来られました。やはり私に立ち会えという事で駅前のレストランに行きました。お二人とも驚くほどの論客で「口角泡を飛ばす勢い」で話しています。私にはさっぱり理解できませんでしたが、多分北信越支部の運営など、将来について話していたと思います。

結局この期より「支部長各県持ち回り」が始まりました。

私が常議員・幹事等役員名簿に名を連ね始めたのは第25期(平成6年度)、実質新潟県代表として活動を始めたのは第31期(平成12年度)、そして第35期(平成16年度)・36期(平成17年度)に支部長を務めさせてもらいました。

本部支部長会に出席した時の事です。殆どの支部長・理事は大学・企業研究所等学術関連出身者に驚きました。それが何だという事ではないけれど、多分北信越支部での学術的遅れを表しているような気がしました。学術関連ではわずかに浅野良晴先生(信州大学)・垂水弘夫先生(金沢工大)お二人に頼っている程度でした。

さっそく各県に大学とのコンタクトをお願いし、数年後、学術委員会も誕生し活動の緒につき始めました。又、近年は支部長・県代表にも名を連ね活動を始めました。まだ民間業者・官公庁との交流が少なく、若干社会的常識にうといという部分は感じますが、積極的交流を進めて欲しいものです。

北信越支部5県、会員数の数の違いはあるはと言え、各県毎に体制の違い・力量の差を感じます。産官学ちからを合わせて北信越支部発展につながればと期待しております。

北信越支部への思い



ニイガタシブヤ代表

第31期・32期本部理事 濵谷 雄二

北信越支部設立45周年にあたり、お祝いを申し上げますとともにここに至るまで御尽力された方々に対し感謝させて頂きます。永い間ありがとうございました。新潟支部の話になりますが、去る5月18日に逝去された金内仁氏に、この場を借り哀悼の意を述べさせて頂きます。ありがとうございました。

45年を回顧してみると、高度成長とバブルの開花、終演になると思います。バブルの華は実を結ぶことなく散ってしまいましたが、それは、太平洋戦争の終結から東西冷戦の始まり、そして崩壊、中国とロシアの台頭によるものと認識しています。国内的に観ると失われた20年であり、これがまだ続いているように見え案じております。

この中で私達が反省しなければならないことは、技術者の養成と技能者の育成です。古くからの親から子、徒弟制度で受け継ぐ慣習が継承できなかった。欧米流（実は日本式マニアル）に流され、物質文化を追及し現在に至っている。

のことから、グローバルに対応できない技術者を育ててしまった。ODA や海外のプロジェクト、公開入札に挑戦されている方々には賛辞を呈したい。

今に何を期待するのか。それは、基礎学問の習得、基礎技術の深耕、グローバルな視点を養うことです。世界に70億の民、世界には、技術基準を構築してから物を造る国が沢山あります。これに対応できるエンジニアに成って欲しい。

小生 数少ない経験であるが、アメリカや中国、東南アジアを旅した経験がある。そこで感じたのは、情報の拠点、経済の中心、夢を実現できる国としてアメリカを上げたい。中国には文明の深さを、東南アジアではここはヨーロッパだと、サイパンでは近隣諸国の人々の働く姿に逞しさを感じました。そして帰国機内のテレビが夏の甲子園を映していた時に「ああ これが日本なんだ」と実感させられました。是非世界を飛び廻れる技術者に成って欲しい。高度成長、バブルで執った方向舵を真のエンジニアを目指し自己改革してください。

さて 今の私であるが、業界の方々に迷惑をお掛けしながら新潟の片隅で設備屋の真似事をしています。前段の内容と差がありますが、小生も物質文化に流されて行くべき道を違えたと一人と認識しています。但し 新潟に戻ることが出来、また皆様と会い見えることができた幸運には感謝しております。これからも新潟を拠点に動きますのでお役に立てれば幸いと思っています。

最後になりますが、団塊世代の方々にエールを送ります。

北信越支部の益々の繁栄と会員各位の健康と活躍を祈念申し上げ設立45周年の挨拶とします。おめでとうございました。

北信越支部45周年に寄せて

(一社) 石川県設備設計監理協会
会長 村 島 外三雄



公益社団法人空気調和・衛生工学会 北信越支部が設立45周年を迎えることとなり、35周年がつい先頃に行われたように思う時、月日の経つのが早く感じられます。

私ごとで恐縮ですが、平成17年に特別会員に推薦され、今年は名誉会員に推挙されました。10年の間に空調衛生設備は時代の「要請」に相まって、格段の進歩を遂げて参りました。安全・安心・環境・省エネ等々、我々の責任は大変重くなっています。

しかしながら、リーマンショック以来、設備技術者を育成しなかったことが、今日の技術者不足を招いており、官民共に頭の痛いところです。

空衛学会は着実に技術革新の先頭に立ち技術的には成果を上げているようですが、世の中の実態は中堅技術者不足で悩ましい状況です。

新人を一から育てなければならず、空白期の人材育成を早急に取り戻さなければなりません。

空衛学会の果たす役割も重大です。周年を機に改めて「設備」とはどうあるべきか、官民を問わず協力して、どうすれば設備業界の向上に寄与できるか、問題は山積しております。

例えば、技術者の社会的地位、待遇改善等、設備業界（特に設計）全体の問題とし、空衛学会は何ができるか、もっと現実を直視し互いの「知恵」を出し合い、設備技術者の将来を真剣に考えようではありませんか。

私も北信越支部の支部長を経験したこともありますが、今まで交通の便の悪さ故、支部全体で行事を行うことが難しく、本部での支部活動の報告の折は、いつも「冷や汗」ものでした。毎回、地理的条件の悪さのため「各県単位で研修会等の行事を行なっています。」と歯切れの悪い報告しか出来ず困ったものでした。今年、念願の北陸新幹線が開通しどうやら北信越支部が一同に会して行事が行えるようになるのではないかと期待しているところです。

支部が一丸となって行動すればこの悩みから開放され、本部の中央集権的な運営手法に、支部の自主性を多少なりとも強調できるのではないかと期待しています。

これからは、若い人がどんどん学会をリードしていくって貰いたいものです。

最後に北信越支部が設立45周年を迎えたことを心からお祝い申し上げます。

45周年に寄せて

(公社) 空気調和・衛生工学会北信越支部

特別会員 西 村 豊 治

振り返れば時の経つのは早いもので、当工学会北信越支部も設立45周年を迎え、伝統と権威ある工学会支部の記念誌発刊に際し寄稿させて頂く栄誉に感謝しております。

『回顧録－最高の回り道』(工学会誌2012年10月号)に掲載したが、私は測量や土地家屋調査士を学んだ土木業が本来のなりわい生業であり、建設省等の土木業務に進むべきところ出発点を間違え(詳細は割愛)建築設備の道に入ったものであります。昭和38年に地方の役所を辞職し富山県西部でビル設備工事会社を設立する考えがあり、再就職したのは富山市にある丸喜工業という配管工事会社でした。通勤には片道1時間がかかり、車中では井上宇一著の「建築設備ポケットブック」を学び、昭和41年2月9日付で当工学会の設備士に合格したことが私の人生の進路を決定づけた。

私が工学会に入会したのは当支部設立前の昭和41年で丸喜工業の松井社長命令だった。当時、長野市の浦野善之助氏は当北信越ブロック設立を目指しておられ、地区会員の拡大に努力されていた頃であります。一方で浦野氏は富山の北陸銀行と取引があり銀行の旅行会で偶然にも松井社長と寝台車で向かい合わせになり、富山県での会員拡大を依頼されたと聴いたことがあります。

昭和45年に富山県で当支部の総会があり、本部より渡辺要会長を迎えて、私は裏方役で総会を進めていましたが、翌日の研修会は黒部峡谷ヘトロッコ電車で行く予定でした。ところが前夜の豪雨で土砂崩れがあり、トロッコ電車は不通となり急遽、魚津市にある「魚津埋没林博物館」の研修に切り替えた。この博物館は数万年もの古来から、黒部川の伏流水で生息していた杉の埋没古木を展示していたが、その時、渡辺会長は「黒部峡谷へ行きたかった」と寂しく漏らされた記憶がある。また、昭和49年の富山での総会には小林陽太郎会長が出席された。その翌日は6月の青い天を頂き、緑のトンネルを遡り黒部峡谷の樺平まで案内した。参加された皆さんに「帰りの汽車の予定もありましょうから次の電車で帰りましょう」と申し上げると、小林会長は俳句を詠んでおられるようで、「西村さん、皆さん。こんな絶景は二度とは見れない。此處で自由解散にしましょう」と提案され、大半の会員が釣鐘温泉へと向かわれた思い出は懐かしい。

さて、昭和40年代の「学会設備士」は官公庁から「設備技術者として一定の技術を習得した者」として評価され入札等の要件に取上げていた。ところが平成10年、建設省告示で「建築設備士」が制定された。従来の学会設備士と新設された建築設備士は共に設備技術の向上を計る目的を共有した同義語であるが、微妙に違うといえるのは文部省が主管する「学界設備士」は工学的理論、即ち【理】への研鑽であることに対し、建設省が主管する「建築設備士」は建物における設備の施工及び設計において一定の技術を習得した証としての認定、即ち【利】につながる資格であると思います。両設備士に係わりのある私たち建築設備士は、技術者協会の世話役に回り、志ある者が誰でも加入できる工学会には、業界を束ねる管工事施工業関連の皆さんに参加をいただき工学界の裾野を広めてきたつもりであります。この両設備士も社会的地位は確立されておらず、特に「設備設計一級建築士」なる建築士法の改悪は社会のニーズに応えたものではなく、特に設計業界では設備・電気を専攻する青年に夢が持てない社会の到来をもたらしたと感じています。支部設立45周年にあたり私の存念を申し上げたが、業界の将来を考える時、今一度、関係者が共に心の声を出すべきであると信じています。最後に当協会の繁栄をお祈り申し上げます。



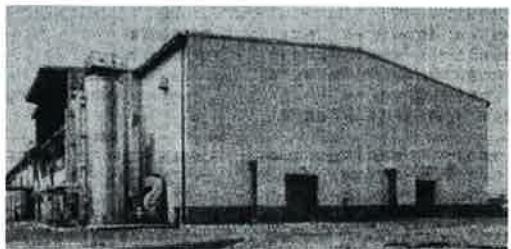
公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部
設立45周年記念誌

学会賞表彰実績

技術賞（建築設備部門）

表彰年	業績（竣工年月日）	社名又は氏名	
第24回 昭和61年発表	新潟鉄工所大形地区工場 第3期計画の空気調和設備（58.2）	(企画・設計・監理) (企画・設計・監理・施工) (施工) (施工)	(株)新潟鉄工所 清水建設(株) 菱機工業(株) (株)荏原製作所
第25回 昭和62年発表	新潟県庁舎の空気調和設備（60.3）	(設計・監理) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工)	(株)日建設計東京本社 ダイダン(株) 新菱冷熱工業(株) 三機工業(株) 大洋工業(株) 昱工業(株)
第37回 平成11年発表	長野市オリンピック記念アリーナ	(設計・監理) (施工) (施工) (施工)	(株)久米設計 鹿島建設(株) ダイダン(株) 名古屋支社 須賀工業(株)
第43回 平成17年発表	石川県庁舎の建築環境設備	(計画) (自然換気計画・解析) (設計・監理) (設計・監理) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工) (施工)	石川県庁 坂本雄三 (株)山下設計 石川県建築設計協同組合 三谷産業(株) 稻垣産業(株) ダイダン(株) 川崎設備工業(株) 東進冷熱工業(株) 菱機工業(株) 北陸東和冷暖房(株) ネオ工業(株) 松下管工業(株) 中部産業(株) クリーンテック(株)

詳細は12P～15Pに記載しております。



振興賞技術振興賞 受賞者

表彰年	業績名	受賞者名	
第1回 昭和62年発表 (1987年)	長岡コーポビルの空気調和設備 - 空調:計画・設計・施工、総合調査・総合開発に関する技術 -	(設計) (施工)	(株)長建設設計事務所 大成建設(株)北信越支店
第5回 平成3年発表 (1991年)	北陸電力本社ビルの蓄熱式ヒートポンプ利用	(計画・監理) (計画・設計) (施工) (施工) (施工)	北陸電力(株) (株)日建設計名古屋事務所 鹿島建設(株) 三機工業(株) 北陸電気(株)
第6回 平成4年発表 (1992年)	日置電機(株)本社工場の空気調和設備	(設計・総合施工) (空調施工)	(株)フジタ名古屋支店 (株)大氣社名古屋支店
第8回 平成6年発表 (1994年)	飯縄山荘の自然エネルギー複合利用環境・設備	(計画・監理) (総合施工) (空調衛生施工)	(株)日建設計 (株)守谷商会 マツハシ冷熱工業(株)
第11回 平成9年発表 (1997年)	東京第一ホテル魚津の空調運用システム	(計画・解析) (計画・測定) (施工) (運用ソフト開発)	北陸電力(株) 東京第一ホテル魚津 ユウホー設備(株) (株)テクノ・インテグレーション
第13回 平成11年発表 (1999年)	開閉屋根を持つ膜ドーム(こまつドーム)の設備計画	(設計(共同)・工事監理) (設計(共同)) (施工) (施工)	(株)山下設計 大成建設(株) 大成建設(株)北信越支店 菱機工業(株)
第14回 平成12年発表 (2000年)	ホテルアローレ片山津の設備設計	(設計・工事監理) (施工) (施工)	大成建設(株) 大成建設(株)北信越支店 菱機工業(株)
第15回 平成13年発表 (2001年)	新潟県土地改良事業団体連合会 県土連ビル空調・衛生設備	(企画) (計画・設計・監理) (施工) (施工) (施工)	新潟県土地改良事業団体連合会 (株)日建設計東京本社 三機工業(株)北陸支店 (株)新潟日立 新潟企業(株)
第16回 平成14年発表 (2002年)	セイコーエプソン伊那事業所 5号館の環境・設備計画と実施	(計画・設計・施工)	(株)竹中工務店
第18回 平成16年発表 (2004年)	軽井沢万平ホテル新碓氷館の外 断熱と空調設備	(計画・監理) (施工) (設計施工) (維持管理) (企画設計) (測定・分析) (低温水暖房技術) (光触媒脱臭技術)	鹿島建設(株) 鹿島建設(株)関東支店 鹿島建設(株) (株)万平ホテル 森トラスト(株) 鹿島建設(株)技術研究所 ピーエス(株) ダイキン工業(株)堺製作所

詳細(写真)は、第1回 昭和62年(1987年)～第18回 平成16年(2004年)については35周年記念誌に紹介されてますので掲載しませんでした。

振興賞 技術振興賞

表彰年	業績名	受賞者名	
第19回 平成17年 (2005年)	新潟日報社印刷センターの空気調和設備	(計画) (計画・設計・監理) (総合施工) (総合施工) (空調衛生設備施工) (空調衛生設備施工) (管理)	新潟日報社 清水建設(株) 清水建設北陸支店 (株)福田組新潟支店 ダイダン(株)新潟支店 菱機工業(株)新潟支店 (株)シミズ・ビルライフケア
	福井県教育センターの建築設備	(計画・設計・監理) (技術指導)	酒井良雄／佐々木龍二 吉田伸治 竹内正紀 大岡龍三 宮本重信
第20回 平成18年 (2006年)	南魚沼地域振興局 雪冷房システム	(計画・設計)	(株)東畠建築事務所
第21回 平成19年 (2007年)	新潟総合テレビ新社屋の計画・設計・施工	(設計・監理) (総合施工) (空調設備施工)	清水建設(株)設計本部 清水建設北陸支店 ダイダン(株)新潟支店
	上越市庁舎 ESCO 事業における BEMS と遠隔監視システムの開発	(開発・施工) (設計・監理) (計画・監理) (施工)	菱機工業(株)新潟支店 (株)石本建築事務所 (株)シーエナジー関東支社 (株)高菱
第24回 平成22年 (2010年)	富山市立芝園小学校・芝園中学校の計画・設計・施工	(計画・設計・監理) (総合施工) (施工(空調・衛生))	清水建設(株)設計本部 清水建設北陸支店 菱機工業(株)
第27回 平成25年 (2013年)	立業社ビルの計画・設計・施工 ～カーボン・ハーフオフィスの実現～	(計画・設計・監理) (施工総合) (施工総合) (施工：設備)	清水建設(株)北陸支店 清水建設(株)北陸支店 日本海建興(株) 北陸電気工事(株)
第28回 平成26年 (2014年)	長野県信用組合第二本店ビル ～長野の気候特徴と空間機能・用途に配慮した環境・設備技術～	(計画) (計画・設計・監理) (施工) (施工)	長野県信用組合 (株)日建設計 高砂熱学工業(株)関信越支店 金澤工業(株)

詳細は16P～23Pに記載しております。

学会賞受賞者 技術賞

■ 建築設備部門 ■ 第24回（昭和61年発表）

新潟鉄工所大形地区工場第3期計画の空気調和設備（58.2）

■ 受賞者名

計画・設計・監理／(株)新潟鉄工所
企画・設計・監理・施工／清水建設(株)
施工／菱機工業(株)
(株)荏原製作所

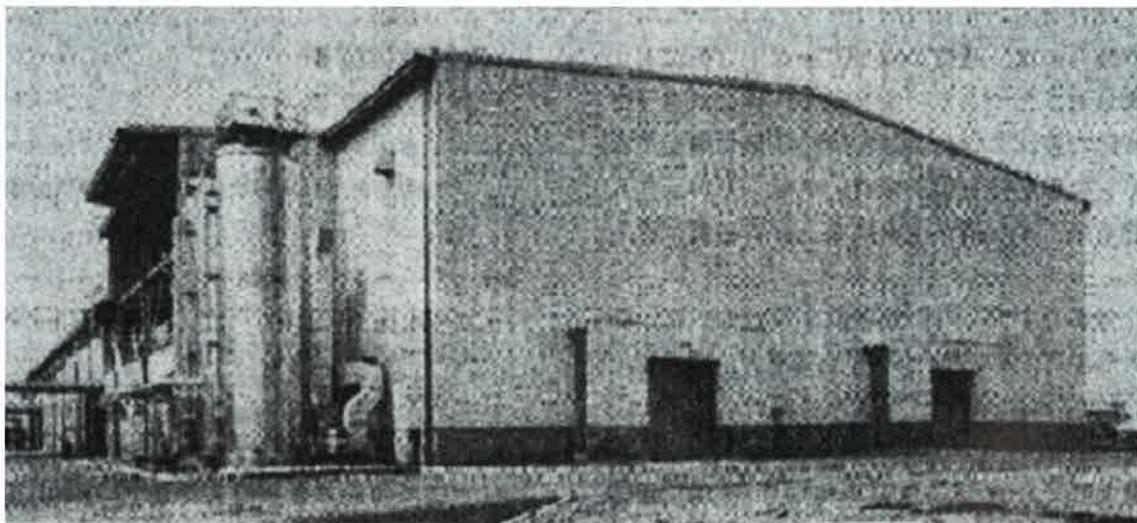
■ 建築概要

所在地／新潟市東区岡山1300
主要用途／工場
建築主／(株)新潟鉄工所
工 期／1982年5月～1983年2月
敷地面積／180,250.000m²
延床面積／11,951.786m²
階 数／地上2階
構 造／鉄骨造

先端技術を駆使した生産設備が各地で稼働を始め、産業界はフレキシブルオートメーション(FA)からファクトリオートメーション(FA)へ脱皮を図り、FMSを導入し、将来は完全無人化工場建設へと着実に進歩している。

工場建設のねらいは、品質向上、コストの低減及び生産性を高めることであり、国際競争に優位に立つため、特に合理化の遅れていた多品種少・中量生産工程は、同一ラインに多品種を柔軟に対応させ、しかも無人化の機能を備えて、より高い生産性を上げる必要に迫られてきている。

このような背景の中で、(株)新潟鉄工所において、新潟市にある大形地区工場内の一画に多品種少・中量生産 FMS 向上が計画され昭和57年2月に設計に着手し、同年5月着工、昭和58年2月末完成した。



■ 業績の要旨

新潟鉄工所大形地区工場第3期計画の建物は、多雪寒冷地の新潟市内に建つ24時間稼働で多品種少・中量生産のフレキシブルマニファクチューリングシステム（以下、FMSという）工場である。

工場内の温度環境は、工作機械を精密に加工・組立てするため恒温条件が必要となり、いわゆるエネルギー多消費形工場である。

このような工場で、空気調和設備のエネルギー消費量を半減させるため、①寒冷地用ガスエンジン駆動ヒートポンプシステムの開発と実用化、②恒温を必要とする大空間の成層空調システムの実用化を主眼に取り組み、それらが総合された結果、快適な空間と空調システムとして省エネルギー率40%を達成することができた。

学会賞受賞者 技術賞

■建築設備部門 ■第25回（昭和62年発表）

新潟県庁舎の空気調和設備（60.3）

■受賞者名

設計・監理／(株)日建設計東京本社
施工／ダイダン(株) 新菱冷熱工業(株)
三機工業(株) 大洋工業(株) 昇工業(株)

■建築概要

所在地／新潟市中央区新光町4-1
主要用途／事務所（庁舎）
建築主／新潟県
工 期／1982年10月～1985年3月
敷地面積／125,387m²
延床面積／90,548.43m²
階 数／行政庁舎：地下1階、地上18階、塔屋2階
構 造／行政庁舎：地下SRC造、RC造、
地上S造 議会庁舎：RC造、SRC造、
警察庁舎：RC造

当庁舎の計画は、新潟県で策定された基本理念を受けて、

- ①風格と親しみのある、
- ②能率よく使いやすい、
- ③将来の変化に対応できる、
- ④省エネルギーに配慮し、
- ⑤維持管理費のかからない、
- ⑥災害に強い、
- ⑦都市環境づくりに貢献する庁舎とする
という設計の基本理念を掲げ、進められました。



■業績の要旨

本業績は、信濃川沿いに建つ、新潟県の21世紀に向けての県勢推進の拠点として位置づけられた新潟県庁舎の空気調和設備に関するものである。延べ床面積90,548.43m²の庁舎は構成する議会・行政・警察の機能とを分離・独立させながら、回廊による建築計画と相まって設備計画にも全体による調和が図られている。

設計基本理念の中で、設備計画に関する主眼点は

次の3点であり、これを達成するために計画・設計・施工に努力しており、特に過去の技術的実績を踏まえて、シミュレーションと実測などの手法を使い、その成果を確実なものとしている。

- 1) 快適な室内環境の維持と省エネルギーの達成
- 2) 高い信頼性とフレキシビリティ
- 3) 災害に強い設備

学会賞受賞者 技術賞

■建築設備部門 ■第37回(平成11年発表)

長野市オリンピック記念アリーナ

■受賞者名

設計・監理／(株)久米設計
施工／鹿島建設(株)
ダイダン(株)名古屋支社
須賀工業(株)

■建築概要

所在地／長野市大字北長池195
主要用途／体育館、観覧場
建築主／長野市
工 期／1994年3月～1996年11月
敷地面積／111,470.82m²
延床面積／76,189.26m²
階 数／地下1階、地上3階
構 造／下部SRC造、大断面構造用集成材によるつり屋根構造

長野市オリンピック記念アリーナは、長野市東部の犀川や千曲川も流れる自然豊かな環境にある。

本施設は、長野市の積極的なオリンピック誘致活動により、第18回冬季オリンピック競技大会が同市に決定し、その結果、地域活性化、文化の中心拠点としての施設建設という長期事業計画の一貫として実現したものである。

本設備計画では、環境に配慮し、省エネルギー・省資源に優れたシステムを構築すること、かつ、オリンピック時(国内での前例のない屋内400mスピードスケートリンク)の機能とオリンピック後の多目的利用時の機能との整合を図ったシステムとすることとし、具体的には、世界有数のスピードスケートリンク、施設の多目的利用、環境保全をコンセプトとしている。



■業績の要旨

本施設は、国内初の400mスピードスケートリンクを有する多目的スポーツイベント施設であり、1998年2月冬季オリンピックでは、スピードスケート会場として注目された。

本施設の建築設備では、環境に配慮し省エネルギー・省資源に優れたシステムとすること、かつ、

オリンピック時の機能とオリンピック後の多目的利用時の機能との整合を図ったシステムとすることとした。具体的には、世界有数のスピードスケートリンクとしており、竣工後における実測により、設計意図の成果を確認している。

学会賞受賞者 技術賞

■ 建築設備部門 ■ 第43回(平成17年発表)

石川県庁舎の建築環境設備

■ 受賞者名

計画／ 石川県庁
自然換気計画・解析／ 坂本雄三
設計・監理／ (株)山下設計/石川県建築設計協同組合
施工／ 三谷産業(株) 稲垣産業(株)
ダイダン(株) 川崎設備工業(株)
東進冷熱工業(株) 北陸東和冷暖房(株)
菱機工業(株) ネオ工業(株)
松下管工業(株) 中部産業(株)
クリーンテック(株)

■ 建築概要

所在地／ 石川県金沢市鞍月1-1
主用途／ 議会庁舎、行政庁舎、警察本部庁舎
建築主／ 石川県
工 期／ 1999年11月～2002年11月
敷地面積／ 103,160m²
延床面積／ 105,554m²
階 数／ 地下2階、地上19階、塔屋3階
構 造／ 地下SRC造・地上S造

新県庁舎は、石川の町屋や民家にみられる縦格子を基調とし、旧庁舎の緑豊かな環境と中庭を利用した自然エネルギーの活用を現代の技術により、高層建物の中に継承した長寿命建築を目指した。

設計にあたっては、21世紀の副都心の核となる施設として、三つのキーワード“人にやさしい県庁舎”、“環境にやさしい県庁舎”、“災害に強い県庁”に基づいて計画された。

“環境にやさしい県庁舎”的実現に向けては、自然換気、ハイブリット換気、自然採光利用に建築と設備的な手法を融合させた、最も効果的な自然エネルギー利用システムを構築した。

また、将来の建替えに配慮した敷地利用と自然共生の両立を図り、機器更新・改修が容易な長寿命建築への取り組み、ライフサイクルでの環境負荷削減を目指す計画とした。



■ 業績の要旨

石川県庁舎は、県政百年の大計に立ち、開発・整備が進む金沢駅西地区副都心の中核施設として“県政”、“県民交流”、“県政情報・広域防災”的拠点として建設された庁舎である。

これからの環境配慮型官公庁施設のあり方の一つを追求することをテーマとし、自然との共生を図った“森の中の県庁舎”、自然エネルギーを可能な限り

取り込み利用する“自然と呼吸する建築モデルの実現”を計画コンセプトとして、ライトコートを利用した自然採光と自然換気システム、自然換気を補完するハイブリット換気システムを中心にしてエネルギー、長寿命化、省資源化への取組みと運用後の実績についてその成果を確認している。

学会賞 振興賞技術振興賞 受賞作品

■ 第19回（平成16年審査・17年発表）

新潟日報社印刷センターの空気調和設備

■ 受賞者名

計画／ 新潟日報社
計画・設計・監理／ 清水建設(株)
総合施工／ 清水建設(株)北陸支店
総合施工／ (株)福田組新潟支店
空調衛生設備施工／ ダイダン(株)新潟支店
空調衛生設備施工／ 菱機工業(株)新潟支店
管理／ (株)シミズ・ビルライフケア

■ 建築概要

所在地／ 新潟市西区善久字川中772-2外
主要用途／ 新聞印刷工場
建築主／ 新潟日報社
工 期／ 2001年4月～2002年12月
敷地面積／ 27,482.59m²
延床面積／ 16,124.99m²
階 数／ 地上4階
構 造／ 鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造

本施設は、“新潟新世纪”をリードする情報発信拠点として位置づけられ、最新鋭の印刷システムの構築を図るとともに、作業環境、作業効率、そして省エネルギーに配慮した“人と環境にやさしい建物”を目指し建設された。

敷地内でのスクラップアンドビルトを経て、敷地内のエネルギーセンターの役割を果たすものである。

計画に当たっては、新潟の気候と新聞印刷工場の特性を踏まえ、フリークーリングなどによる自然エネルギーの有効活用を行うとともに、冷温水同時蓄熱、排熱回収などの高効率活用システムを導入し、省資源、省エネルギーを目指した。



■ 表彰の対象としたい主眼点の要旨

新聞印刷工場における省エネルギーシステムの計画・設計・管理

1. 敷地全体のエネルギー計画
スクラップアンドビルトに合わせた熱源統合化の効果
2. 建物特性を利用した熱源システム
冷温水同時蓄熱槽による電力と負荷平準化の効果
熱回収システム、フリークーリングシステム等の省エネルギー効果
3. エネルギー消費量とランニングコストの実績
既存施設と今回施設でのエネルギー消費量、ランニングコストの比較評価
継続的な省エネルギー活動

学会賞 振興賞技術振興賞 受賞作品

■ 第19回（平成16年審査・17年発表）

福井県教育センターの建築設備

■ 受賞者名

計画・設計・監理／酒井良雄／佐々木龍二
技術指導／吉田伸治
竹内正紀
大岡龍三
宮本重信

■ 建築概要

所在地／福井市大手2-22-28
主要用途／事務所、集会
建築主／（財）福井県教育センター
竣工／2003年3月
延床面積／3,614m²
階 数／地下1階、地上5階
構 造／地下：鉄骨鉄筋コンクリート造
地上：鉄骨造

福井県教育センターは、2003年3月に竣工された集会・事務所建築である。

教育施設としての活動のみならず、大小の集会所・ホールを有する地域に開かれたコミュニティ施設としての側面を有する。

地球環境問題が取りざたされているなか、CO₂の削減は、建築分野において急務の課題である。

このような状況を背景として、本件においても低環境負荷の環境共生建築として計画された。

このことは単に本件単体の建築負荷を削減するのみならず、教育施設・地域密着型施設として、環境問題とその対応技術を広く教育・啓蒙できる側面を有している。



■ 表彰の対象としたい主眼点の要旨

各種環境共生技術の採用省エネルギー計画と設計・施工

1. 地中熱利用空調システムの開発とその採用による省エネルギーの確保
2. 自然換気システムの採用による空気質の確保
並びに省エネルギー性の確保
3. 太陽光発電パネル導入による省エネルギー性の確保
4. 雨水利用設備の採用による水資源の節約
5. 環境性能指標導入による省エネルギー性の確保

学会賞 振興賞技術振興賞 受賞作品

■ 第20回（平成17年審査・18年発表）

南魚沼地域振興局雪冷房システム

■ 受賞者名

計画・設計／（株）東畠建築事務所

■ 建築概要

所在地／新潟県南魚沼市六日町960
 主要用途／事務庁舎
 建築主／新潟県
 竣工／2004年3月
 延床面積／6,600.m²
 階数／地上4階、塔屋2階
 構造／鉄骨造+鉄筋コンクリート造

我が国の積雪地域は国土の約60%を占め、そこには総人口の25%が暮らしている。

積雪地域では、雪の処分に毎年膨大な費用とエネルギーを投じているのが現状である。

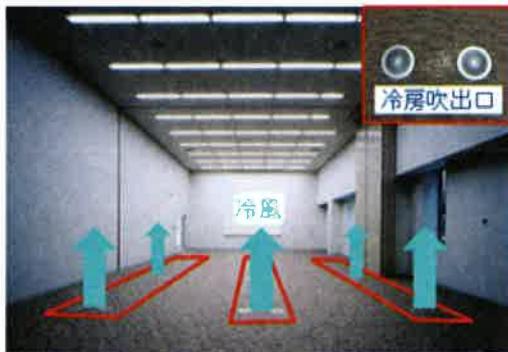
そうした背景から、積雪地域という地域特性を生かした新たな環境負荷低減手法の一つとして雪冷房システムを計画・導入した。

南魚沼地域は全国有数の豪雪地域であり、毎年冬期には2～3m程度の積雪が見込まれる。

この雪を場外に排雪するだけでなく、積もった雪を利雪施設（雪室）へ貯雪し、夏期の冷房に利用できるように“雪冷房システム”を計画した。



庁舎全体（左：本館 右：雪室）



講堂及び第一会議室



雪室内部



県民ホール

■ 表彰の対象としたい主眼点の要旨

1. 積雪地域の特性を生かした官庁施設への雪冷房システムの導入計画・設計
2. 雪冷房システムにおける居住域空調（床吹出+壁吸込方式）
3. 雪冷房システムにおける温熱環境の評価
4. 雪冷房システムにおける除湿、除塵等の空気清浄効果
5. 寒冷地におけるエアバリアシステムの効果

学会賞 振興賞技術振興賞 受賞作品

■ 第21回（平成18年審査・19年発表）

新潟総合テレビ新社屋の計画・設計・施工

■ 受賞者名

設計・監理／ 清水建設(株)設計本部
総合施工／ 清水建設(株)北陸支店
空調設備施工／ ダイダン(株)新潟支店

■ 建築概要

所在地／ 新潟市中央区八千代2-3-1
主要用途／ 放送局
建築主／ (株)新潟総合テレビ
竣工／ 2004年4月
延床面積／ 13,593.09m²
階 数／ 地上4階、塔屋2階
構 造／ 鉄筋コンクリート造

新潟総合テレビ新社屋は、地域の総合放送局として2011年地上波デジタル化を視野に入れ移転新築された。

当初計画では“次世代を担う地域に開かれた放送局”として、デジタル化に対応する放送機能の再構築とともに、放送局機能をイベント用途として視聴者に提供可能なスペースとすることで“開かれた放送局”としての新たなモデルを提案した。

これらを実現するために、放送局としての安全性や信頼性、またセキュリティー・省資源を図り、地球環境にやさしい放送局を構築することに積極的に取り組んだ。



■ 表彰の対象としたい主眼点の要旨

建築計画との融合と放送局の特質を考慮した省資源・省エネルギー計画

1. 建築計画との融合と自然エネルギー利用
 - 建築熱負荷低減……大庇と Low-e ガラス
 - 自然エネルギー利用……自然通風・外気冷房・雨水利用
2. 放送局の特質を考慮した省エネルギー計画
 - 蓄熱槽の採用
 - 排熱利用
3. エネルギー管理用監視設備
 - 管理者にわかりやすいエネルギー管理用監視設備

学会賞 振興賞技術振興賞 受賞作品

■ 第21回（平成18年審査・19年発表）

上越市庁舎 ESCO 事業における BEMS と遠隔監視システムの開発

■ 受賞者名

開発・施工／ 菱機工業(株)新潟支店
設計・監理／ (株)石本建築事務所
計画・監理／ (株)シーエナジー関東支社
施工／ (株)高菱

■ 建築概要

所在地／ 上越市木田1-1-3
主要用途／ 公共施設
建築主／ 上越市
延床面積／ 12,834m²
階 数／ 地下1階、地上6階
構 造／ 鉄筋コンクリート造

本業務は、上越市庁舎の地域省エネルギー普及促進対策事業における公募で当グループ(株)シーエナジー・菱機工業(株)・(株)石本建築事務所・(株)高菱が受注し、上越市庁舎 ESCO (EnergyServiceCompany) 事業において BEMS (BuildingEnergyManagementSystem) と遠隔装置を開発し、省エネルギー手法に対してエネルギー削減効果を判断するために計測・検証・監視を目的に行った。



■ 表彰の対象としたい主眼点の要旨

自社による BEMS と遠隔監視システムの開発によるリアルタイムの対応が可能

1. ESCO 事業において BEMS と遠隔監視システムを開発
2. リアルタイムによる省エネ機器の動作、エネルギーの消費状況・監視による経済運転の実現
3. 遠隔監視 Rics-Net 採用による省力化
4. 遠隔監視 Rics-Net による省エネルギー削減効果を判断するために監視と検証
5. 自社で専用開発したことによるコスト削減

学会賞 振興賞技術振興賞 受賞作品

■ 第24回（平成21年審査・22年発表）

富山市立芝園小学校・芝園中学校の計画・設計・施工 ～使いやすさを徹底したシンプルな環境共生校舎～

■ 受賞者名

計画・設計・監理／ 清水建設㈱設計本部
総合施工／ 清水建設㈱北陸支店
施工：空調・衛生／ 菱機工業㈱

■ 建築概要

所在地／ 富山市芝園町3-1-26
主要用途／ 学校
建築主／ 富山市
工 期／ 2006年11月～2008年1月
敷地面積／ 24,644.44m²
延床面積／ 22,041.42m²
階 数／ 地下1階、地上4階、塔屋2階
構 造／ 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、免震構造（一部制震構造）



富山市では、富山市立芝園中学校の老朽化と市内の4小学校の児童減少傾向に対して、四つの小学校を統合するとともに芝園中学校を再整備することで解決を図ることとした。

市の目指したものは、人・物・空間・自然が一体として機能する学校であり、社会の変革に対応できる“ゆとり”と“潤い”的ある学校整備であった。

建築設備計画は、そのような背景のもと、学校施設に求められている“安全性”、“快適性”、“環境共生”を満足するしくみとして、富山という風土を考慮しながら造りこまれた。



■ 表彰の対象としたい主眼点の要旨

富山という風土や自然と「やわらかく」つきあうことを念頭におき、学校施設に適した運用の容易な装置、工夫の積み重ねにより環境共生を目指した。

1. 通風、採光、地熱など自然エネルギーを最大限活用可能にする仕組みとして大屋根のパサージュ、免震層クールピット、ペアガラスなどを採用。
2. 運転費が安価で容易で運用の容易な蓄熱式暖房機、蓄熱式エアコンの採用。
3. 免震構造、雷害対策、通報設備、監視設備などの安全・安心環境の構築。
4. 立地条件である井戸を雑用水、駐車場の消雪に利用。
5. 照明は高効率器具のみならず初期照度補正、人感センサー制御などの導入。
6. 運転実績でベンチマークよりCO₂発生量▲144%、光熱水費▲45%を達成。

学会賞 振興賞技術振興賞 受賞作品

■ 第27回（平成24年審査・25年発表）

立業社ビルの計画・設計・施工 ～カーボン・ハーフオフィスの実現～

■ 受賞者名

計画・設計・監理／ 清水建設㈱北陸支店
総合施工／ 清水建設㈱北陸支店
総合施工／ 日本海建興㈱
施工：設備／ 北陸電気工事㈱

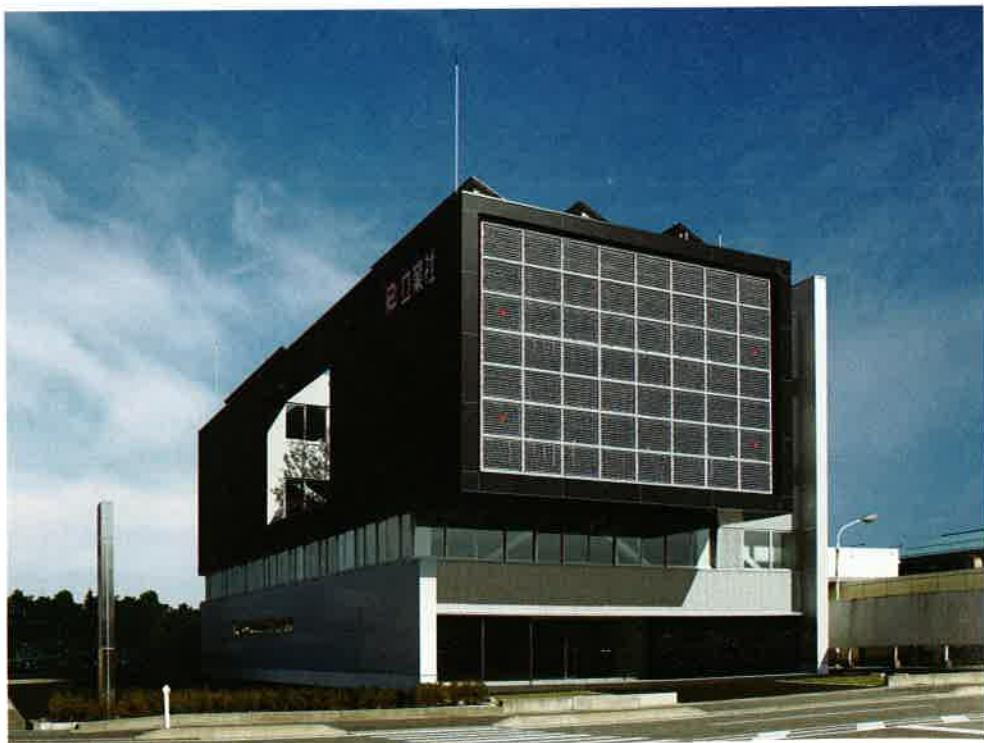
■ 建築概要

所在地／ 富山市黒崎125
主要用途／ 事務所
建築主／ (株)立業社
工 期／ 2010年11月
敷地面積／ 1,490.44m²
延床面積／ 2,083.58m²
階 数／ 地上4階
構 造／ 鉄骨造

“地域でナンバーワンのエコビル”をコンセプトとし、できるだけ照明・空調・水道水を使わない“三つの使わない”を実現すべく、建築と設備一体となり計画とした。

省エネルギーと快適性が高次元で両立されたビルとし、計画段階よりCO₂排出量50%削減、CASBEE-Sランク第三者評価認証取得を目指とした。

地域への貢献としてBCP対策にも配慮し、非常時には地域の避難場所としての機能を合わせ持つ計画とした。



■ 表彰の対象としたい主眼点の要旨

地方都市の小規模ビルにおける「カーボン・ハーフオフィス」の実現という目標に向かって、施主と設計者、施工者が一体となり様々な環境対策技術を建築と設備が見事に融合したかたちで創りあげたオフィスビルである。

1. 地下水や自然通風、自然採光など富山の豊かな自然環境を最大限に活用できる建築と設備の一体となった施設計画。
2. 太陽光パネルを利用したダブルスキンカーテンウォールや屋上緑化など建築計画と一体となった空調負荷低下対策。
3. 省エネだけでなく災害にも強い施設計画。

学会賞 振興賞技術振興賞 受賞作品

■ 第28回（平成25年審査・26年発表）

長野県信用組合 第二本店ビル ～長野の気候特徴と空調機能・ 用途に配慮した環境・設備技術～

■ 受賞者名

計画／ 長野県信用組合
計画・設計・監理／ 株式会社日建設計
施工／ 高砂熱学工業(株)関信越支店
施工／ 金澤工業(株)

■ 建築概要

所在地／ 長野市大字南長野字新田裏1476外
主要用途／ 電算セレター・事務所
建築主／ 長野県信用組合
工 期／ 2011年3月～2012年6月
敷地面積／ 1,702.82m²
延床面積／ 4,257.36m²
階 数／ 地下1階、地上6階
構 造／ 鉄骨鉄筋コンクリート造

長野市の中心部に位置し、長野駅から善光寺へと向かう中央通沿いに建つ、電算機能と事務所を主用途とした信用組合の第二本店ビルである。

環境配慮への企業姿勢を表現した外観デザイン、街に開放され、新たな街並みを創出するポケットパークにより、長野市の新たな街並みを創出する建築を実現した。

東西面に採用した長野市初のダブルスキン、南面の大型セラミックタイルによる格子フレーム、ライトシェルフによる日射制御など、方位に応じた環境配慮手法を導入した。

また、冷涼な気候と土地条件を活かし、地下水を利用した空調・融雪システム、クールヒートトレンチ、外気冷房などさまざまな省エネルギーの工夫を取り込んだ。



平井広行撮影

■ 表彰の対象とした主眼点の要旨

外気と地下水の有効利用による省エネルギー性の向上を目指した設備計画の設計・施工

1. ダブルスキンと格子庇の計画と採用による省エネルギー性の確保。
2. 地下水利用ヒートシンクの開発
3. クールヒートトレンチの計画と採用による省エネルギー性確保。
4. マシン室の外気冷房、フリークーリング、信頼性向上のための配管系二重化の計画と省エネルギー性・信頼性の確保。
5. 一般事務所の上下切替えペリメーター空調、外気冷房、自然換気による省エネルギー性の確保。

空気調和・衛生工学会北信越支部 45周年記念賞

北信越支部では、支部設立45周年を記念し、北信越支部の地域で取り組まれた最近10年間の、空気調和・衛生分野に関する優れた機器・装置、設備システム、技術シーズ等の業績に対して表彰することになりました。この記念賞を通じて、学会と地域社会との交流や、若手設備技術者の意識向上が推進されることを願っております。

平成27年6月5日
公益社団法人 空気調和・衛生工学会北信越支部
支部長 坂口 淳

大賞 地中熱利用実績とWeb遠隔監視システム利用

受賞者 大山有紀子（株）山下設計
大湯 満晴（株）山下設計
泉 雅和（菱機工業株）
村田 元（菱機工業株）

技術奨励賞 学校建築のクールヒートトレーンチの効果検証

受賞者 鈴木 啓泰（鈴木管工業株）
永野紳一郎（金沢工業大学）
足立 勇樹（金沢工業大学）
武藏川浩嗣（鈴木管工業株）

■ 地下利用・天井放射空調システムのPMV制御に関する研究開発

受賞者 垂水 弘夫（金沢工業大学）
神田奈々江（金沢工業大学）
岩瀬 和夫（三建設備工業株）

■ KHPを適用した食品店舗に関する研究—循環ファンの垂直温度分布への影響—

受賞者 永野紳一郎（金沢工業大学）
鈴木 啓泰（鈴木管工業株）

■ 汎用システムを用いた『見える化』

受賞者 大桃 文男（菱機工業株）
亀井 友範（菱機工業株）

■ 魚津病院太陽熱給湯設備導入事業

受賞者 大野 観（菱機工業株）

■ 「新潟市立中央図書館」新築工事に於ける熱源システムの省エネ導入（2007年3月竣工）

受賞者 佐藤 康一（株）新潟日立

講評（坂口 淳）

全部で7件の優れた業績の応募がありました。応募資料に対して、厳正に支部運営委員会及び実行委員会で業績審査を行い、新規性、独創性、発展性、地域への配慮などの基準に対して評価を行い、大賞1件、技術奨励賞1件、45周年記念賞5件選出いたしました。

受賞業績は、北信越地域5県の寒冷・豪雪といった気候条件に配慮し、さらに設備の高効率化・省エネルギー化について、新しい技術を取り入れた業績が多い状況でした。中でも、大賞は長野県軽井沢市のアイスアリーナ、技術奨励賞は石川県の高等学校の学校校舎の業績が選ばれました。方式は異なるものの、ともに外気温と比べて年間変化が小さい地中熱利用を活用した施設です。今回の受賞をきっかけに、最新の空気調和・衛生分野の技術が地域社会へ普及し、地域が発展するとともに、省エネルギー・低CO₂社会が実現されることを願っています。



公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部
設立45周年記念誌

北信越支部 45周年の歩み

2005～2014

災害調査に関する報告

坂 口 淳（新潟県立大学）
永 野 紳一郎（金沢工業大学）

日本列島は太平洋プレート、フィリピン海プレート、北米プレートが集まる地帯に位置し、世界的にみて地震が多く発生する。本会北信越支部（北から順に新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県の5県）の地域は、太平洋側と比べて比較的に地震の発生数が少ない地域であるが、最近10年間をみると新潟県中越地震（2004年10月23日）、能登半島地震（2007年3月25日）、新潟県中越沖地震（2007年7月16日）、長野県北部地震（2011年3月12日、2014年11月22日）といった比較的規模の大きい地震が発生している。

空気調和・衛生設備は、電力・ガス・上下水道などの都市インフラ・ライフラインと接続し、建物機能を維持する重要な役割を担っている。特に防災上の拠点になる避難所、病院、行政施設、発電所等の施設では、災害時の対応のためにBCP対策、リジリエンスマネジメントといった設備計画が、近年求められるようになってきている。

北信越支部では、（一社）建築設備技術者協会北信越支部並びに地域の自治体・大学・企業の協力を得て、新潟県中越地震、能登半島地震、新潟県中越沖地震の設備被害調査を行っている。そこで45周年記念誌に各災害の設備被害調査結果を記録し、設備設計の教訓として残したいと考えている。なお、本原稿の執筆は、能登半島地震は永野紳一郎（金沢工業大学）、新潟県中越地震・中越沖地震は坂口淳（新潟県立大学）が担当している。

1. 新潟県中越地震

(1) 新潟県中越地震の概要

- ① 発生日時：2004年（平成16年）10月23日17時56分頃
- ② 震央地名：新潟県中越地方（北緯37度17分、東経138度52分、深さ13km）
- ③ 地震の規模：M6.8
- ④ 地震の概要：新潟県川口町（現在は長岡市川口地域）で震度7、小千谷市、山古志村（現在、長岡市山古志地域）、小国町（現在、長岡市小国地域）で震度6強の震度を観測。この地震により、死者68名、負傷者4,805名、住家全壊3,175棟、住家半壊13,810棟の被害があった。

(2) 建築設備被害の状況

① 空調設備の被害状況

空調設備の被害はビル用ヒートポンプマルチエアコンの室内機・室外機の被害が比較的多い。熱源機器の被害では、ボイラー・冷凍機の耐震器作動による停止の件数が最も多く報告されている。熱源機器本体に被害が軽微であっても、震災後には熱源機器の安全確認を行った上で耐震制御装置の解除操作を行う必要があり、熱源機器の復旧には時間を要することが報告されている。ダクト・制気口・フードでは、吹出口・吸込口の脱落やずれといった被害が多い。配管の被害では冷温水配管の破損が多く報告されている。その他の設備には、遠方監視盤の破損、オイルタンクの破損、天井扇のずれ、ガスメーターの破損、ボイラー煙突のずれ、外壁破損が報告されている。

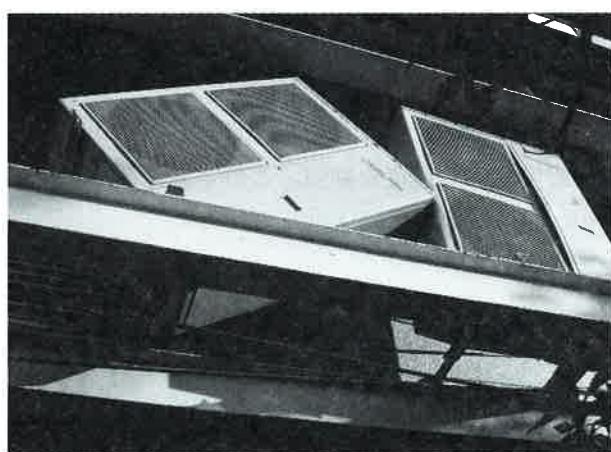
② 給排水衛生設備の被害状況

給排水衛生設備の被害では給水配管と排水配管の破損被害が多く報告されている。また、電気温水器やボイラーの温水器の転倒等の被害が多く、ボイラー接続部の配管破損も数多く報告されている。消防設備では、スプリンクラーヘッドおよびスプリンクラー配管の破損が多く報告されている。スプリンクラーの被害は、地震時のスプリンクラーの揺れと天井板の揺れの位相の違いによって生じたものであり、スプリンクラーが天井板に接触し、スプリンクラーヘッドと天井板の両方の損傷が多く報告されている。また、スプリンクラーの誤作動により、そのフロアのパソコン等の故障や下階の天井板の脱落・汚染などの被害も報告されている。スプリンクラーの誤作動では、建物使用者がスプリンクラーポンプの停止方法やバルブを閉鎖する方法を知らなかったことが課題になっている。地震災害では飲料水の確保が重要になるため、ポンプの停止方法やバルブの取り扱い方法等、建物使用者に対する説明が必要である。当該地域は豪雪地域であるため、被災地域特有の設備である消雪設備の被害も多く報告されている。

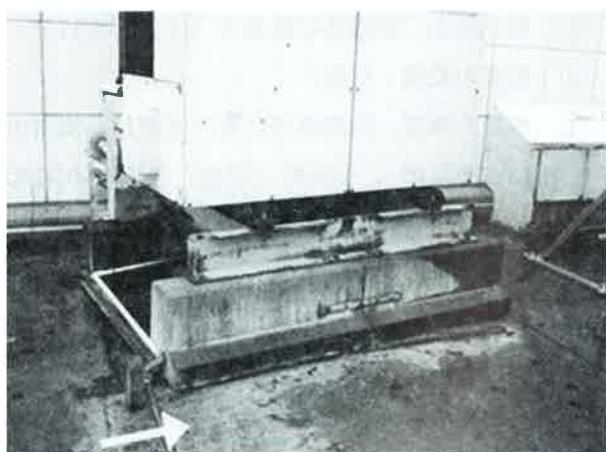
③ 電気設備の被害状況

電気設備の被害では、照明設備に関する被害の割合が多い。照明設備はひとつの建物に設置されている設備の点数も多く、相対的に被害件数が多く報告される傾向がある。照明設備の被害状況は、天井板からの脱落・ずれの被害が多く、照明設備自体が破損し全く使えない状況になった被害はあまり報告されていない。エレベータやオートレーン(カートで上がるエスカレーター)の被害は若干報告されている。キュビクルの転倒、避難誘導灯が天井取り付け部からはずれてしまったもの、動力盤の転倒などの被害も報告されている。

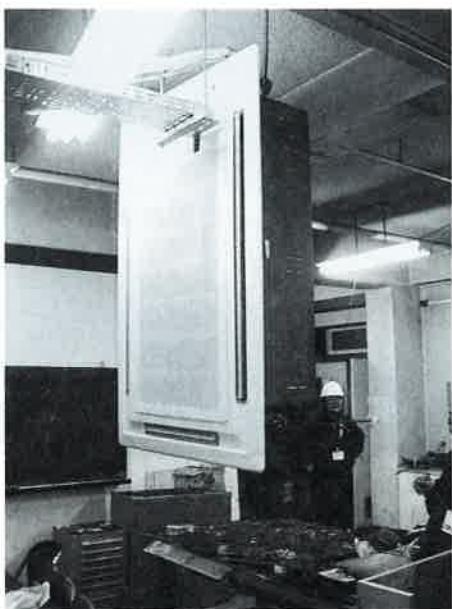
中越地震では電柱やマンホールの破損、水道管やガス管の被害があったが、ここでは建築設備のみに留めて記述している。



GHP 室外機の転倒（中越地震・十日町市）



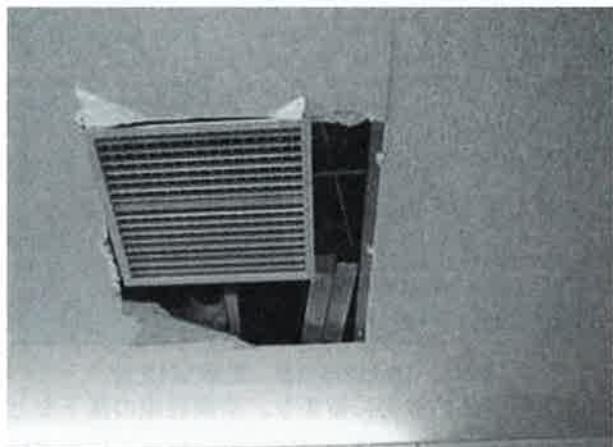
GHP 室外機の移動（中越地震・十日町市）



宙づりになった室内機（中越地震・長岡市）



脱落したダクト（中越地震・小千谷市）



天板の破損（中越地震・小千谷市）



受水槽の破損（中越地震・長岡市）



浄化槽の浮き上がり（中越地震・長岡市）



キュービクルの被害（中越地震・長岡市）



スプリンクラーへッドの被害（中越地震・十日町市）



スプリンクラーの脱落（中越地震・長岡市）

2. 能登半島地震

(1) 能登半島地震の概要

- ① 発生日時：2007年（平成19年）3月25日9時41分頃
- ② 震央地名：能登半島沖（北緯37度13分、東経136度41分、深さ11km）
- ③ 地震の規模：M6.9
- ④ 石川県穴水町、輪島市、七尾市で震度6強の震度を観測。津波の高さ22cm。この地震により、死者1名、負傷者356名、住家全壊686棟、住家半壊1,740棟の被害があった。

(2) 建築設備被害の状況

① 設備被害の概要

今回の地震の設備被害は、鉄筋コンクリート構造物では照明器具の被害に留まり、空調設備の落下などはほとんど報告されていない。民家では、給湯器の転倒被害があることを把握（穴水町、輪島市）しているのみである。

② 照明器具の被害状況

照明器具の被害では、照明器具の脱落被害が報告されている。学校では蛍光灯が天井から落下している。体育館では中央部の2箇所の蛍光灯が傾いている。

③ 空調設備の被害

空調設備被害は特に見られなかった。液状化の影響により、地盤のうねりがあるものの、空調設備の転倒や落下などの被害は特に見られなかった。天井埋込み型のエアコンについても脱落被害は報告されていない。穴水町合同庁舎の地盤据付け型のエアコン室外機では土台周囲には地盤沈下が生じているが、土台そのものは沈下しておらず、設備に被害はなかった。

輪島市内では給湯器の転倒被害が見られた。もともと地盤が悪い場所に据付けていて、腐食により土台の強度が落ちていたところに地震の振動を受け、転倒したと考えられる。穴水地区では民家内に設置されていた給湯用温水タンクが転倒して給湯不可能になった事例が報告されている。

④ 液状化による電柱の被害と下水道管被害

国道249号線のような幹線道路沿いでは、電柱の傾斜が見られた。電柱の転倒被害はなく、やや傾いた程度のものが多い。電柱の根元の地盤には揺れによるひび割れは認められるが、傾きが顕著なものはわずかである。そのため、停電などの電気設備の被害は軽微に留まっている。建築設備ではないが、輪島市の重蔵神社の鳥居が倒壊している。鳥居の倒壊は鳥居の根元から折れたのではなく、土台が地盤から剥がれために倒壊した。

道路の到る所で見られたのが、液状化による下水道管の被害である。このような被害は各所で観察された。浄水場からの送水管損壊や下水道管の破断のため、給水不可となった地域が多かった。

能登半島地震では、液状化の影響による被害が多く、埋設された下水道管が位置ずれによる閉塞のために使用できない状況になっている。このため、公民館や役場などの避難施設では一部の地域では下水道が使用できないため、水洗トイレが使用禁止となり、仮設トイレで対応されていた。



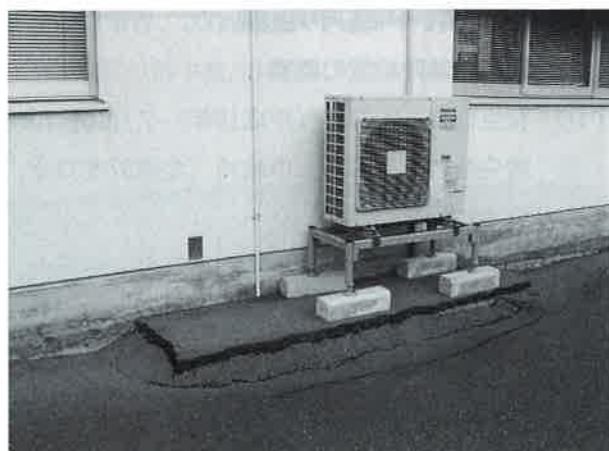
蛍光灯の脱落（能登半島地震・穴水町）



体育館の照明の脱落（能登半島地震・門前町）



室外機・被害なし（能登半島地震・穴水町合同庁舎）



室外機・被害なし（能登半島地震・穴水町合同庁舎）



給湯器の転倒被害（能登半島地震・輪島市）



電柱の傾斜（能登半島地震・門前町）



マンホールの浮き上がり被害（能登半島地震・門前町）



マンホールの浮き上がり被害（能登半島地震・門前町）

3. 新潟県中越沖地震

(1) 新潟県中越沖地震の概要

- ① 発生日時：2007年（平成19年）7月16日10時13分頃
- ② 震央地名：新潟県上中越沖（北緯37度33分、東経138度36分、深さ17km）
- ③ 地震の規模：M6.8
- ④ 地震の概要：新潟県長岡市小国町、柏崎市、刈羽村、長野県飯縄町で震度6強を観測。津波の高さ32cm。この地震により、死者15名、負傷者2,346名、住家全壊1,331棟、住家半壊5,710棟、住家一部破損37,633棟の被害があった。

(2) 建築設備被害の状況

① 空調設備の被害

空調設備に対する被害は、エアコン室外機の転倒、給排気口周りの天井板の破損、ファンコイル配管の破損、ダクトの脱落・破損などである。ダクトの脱落・破損については、エルボ部分の相関関係によりダクトが破損したものや、ダクトと吊り金具が接触し、断熱材が破損したものが見られた。クーリングタワー

の破損も報告されており、クーリングタワー上部のファンモータの脱落や、クーリングタワー底部が破損し漏水した事例も報告されている。

② 給排水衛生設備の被害

給排水衛生設備に対する被害は、室内給水配管の破損、屋外外構部の配管の破断等がある。配管の被害では、室内の給水配管の破損により、漏水した被害のあった建物がみられた。水盤下部の排水管が変形し、漏水したものが見られた。建物導入部の配管・コンクリートマスの被害では、建物導入部の給水管、配水管の破断、コンクリートマスの破壊がみられた。受水槽の被害では、受水槽の壁パネルがはずれて漏水したもの、受水槽が自体の破損は軽微であるが受水槽据付部に破損し、配管等に変形を生じたものが見られた。

③ 電気設備の被害

電気設備に対する被害では、照明及び照明ルーバーの破損が見られた。

④ 消火防災設備の被害

消火防災設備に対する被害は、スプリンクラーの破壊、消火栓の破損などがある。スプリンクラーの被害は、中越地震と同様であるが、スプリンクラーと天井板が接触し、スプリンクラーヘッドの取り付け位置がずれてしまった被害が多く報告されている。消防設備配管の被害には、給排水配管と同様に、壁貫通部において配管が破損したものや、壁またはプレートが破損した被害が報告されている。屋外の消火栓の被害では、地盤沈下により消火栓周りのコンクリートが破損した被害が報告されている。非常誘導灯の被害では、天井から吊り下げた非常誘導灯が天井板と接触してプレートが落下した被害が報告されている。

⑤ 煙突の被害

清掃工場の煙突に亀裂が入り、煙突が傾斜した事例があった。

参考文献

- 1) 日本建築学会編：2004年10月23日新潟県中越地震災害調査報告、2006年9月
- 2) 日本建築学会編：2007年能登半島地震災害調査報告・2007年新潟県中越沖地震災害調査報告、2010年4月



室外機の転倒（中越沖地震・刈羽村）



クーリングタワーの被害（中越沖地震・長岡市）



クーリングタワーの被害（中越沖地震・柏崎市）



ダクト断熱材の破損（中越沖地震・柏崎市）



配管の破損と漏水被害（中越沖地震・柏崎市）



排水管の漏水（中越沖地震・柏崎市）



給水管の破断（中越沖地震・柏崎市）



コンクリートマスの破壊（中越沖地震・柏崎市）



受水槽の被害（中越沖地震・柏崎市）



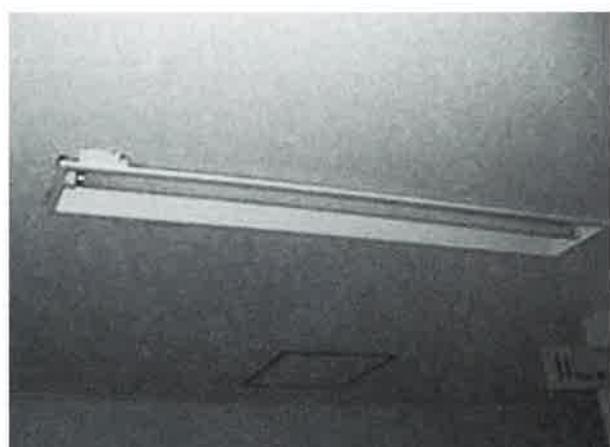
受水槽の被害（中越沖地震・柏崎市）



トイレの被害（中越沖地震・柏崎市）



トイレの被害（中越沖地震・柏崎市）



照明器具周りの破損（中越沖地震・柏崎市）



壁貫通部の被害（中越沖地震・柏崎市）



消火栓周りの破損（中越沖地震・刈羽村）



煙突の被害（中越沖地震・柏崎市）



公益社団法人空気調和・衛生工学会
北信越支部

**45周年までの歩みと
支部総会記録**

公益社団法人空気調和・衛生工学会の沿革と
北信越支部設立45周年までの歩み

西暦 (年号)	概要	
	本部	北信越支部
1917年 (大正6年)	“暖房冷蔵協会”として創立（7月28日、会員数約150名） 事務所：東京市京橋区山城町15番地 会誌『暖房冷蔵協会誌』を発刊	
1923年 (大正12年)	関東大震災 (T12.9.1 11:58 M7.9) のため、事務所を東京帝国大学工学部図書室に移転	
1927年 (昭和2年)	商工省（現通商産業省）より法人化の認可を受け、“暖房冷蔵協会”を“社団法人衛生工業協会”と改称 英文名称 The Society of Domestic and Sanitary Engineering	
1932年 (昭和7年)	創立15周年記念式典	
1942年 (昭和17年)	創立25周年記念式典	
1948年 (昭和23年)		福井地震 (S23.6.28 16:13 M7.1)
1953年 (昭和28年)	創立35周年記念「生活文化産業大博覧会」開催（日比谷）	
1955年 (昭和30年)	設備士資格検定試験制度設置	
1956年 (昭和31年)	第1回設備士資格検定試験実施	
1962年 (昭和37年)	通商産業省より文部大臣専管法人に移管、“社団法人空気調和・衛生工学会”へ改組 (The Society of Heating,Air-Conditioning & Sanitary Engineers of Japan)	
1963年 (昭和38年)	近畿支部設立 (S38.4.7)	
1964年 (昭和39年)		新潟地震 (S39.6.16 13:01 M7.5)
1965年 (昭和40年)	九州支部設立 (S40.11.6) 北海道支部設立 (S40.11.20)	
1966年 (昭和41年)		4月 「設備士会北信越支部設立趣意書」を本部宛てに10名の発起人により提出 7月 空気調和・衛生工学会設備士会北信越支部設立 設立時の各県設備士会員数 長野21名、石川県15名 新潟県8名、富山県6名、福井県4名

1967年 (昭和42年)	創立50周年式典 中部支部設立 (S42.11.11)	
1968年 (昭和43年)	十勝沖地震 (S43.5.16 9:48 M7.9) 被害調査実施	社団法人空気調和・衛生工学会北信越支部設立の機運が高まり、設立準備委員選任
1969年 (昭和44年)	「設備士会」解散。日本建築設備士協会設立	
1970年 (昭和45年)	北信越支部設立 (S45.8.29)	1月 設立準備委員会により支部規則、その他文書作成に着手 8月 設立が認証され北信越支部創立 北信越支部設立総会 8月29日(土) 新潟県直江津市(現上越市)「わくら樓」にて開催 設備士会員数 138名 長野県48名 新潟県24名 石川県38名 富山県17名 福井県11名
1973年 (昭和48年)	東北支部設立 (S48.5.12) [これにより全国7支部体制となる]	
1977年 (昭和52年)	事務所を東京都新宿区北新宿区1-8-1 -中島ビルに移転(現在に至る) 創立60周年式典	
1983年 (昭和58年)	建築士法改正による建築設備士資格制度が創設される	
1987年 (昭和62年)	創立70周年記念式典 「日本建築設備士協会」を「日本空調衛生設備士協会」に名称変更	
1989年 (平成1年)	「日本空調衛生設備協会」を解散、同時に「社団法人建築設備技術者協会」が発足	
1993年 (平成5年)	近畿支部設立30周年記念式典	
1995年 (平成7年)	阪神大震災 (H7.1.17 5:46 M7.3) 設備被害調査	
1997年 (平成9年)	創立80周年記念式典 中部支部設立30周年記念式典	
2003年 (平成15年)	技術フェロー制度設置	
2004年 (平成16年)		北信越支部設立35周年記念総会 (H16.5.21) (長野市: メルパルク長野郵便貯金会館) 中越地震 (H16.10.23 17:56 M6.8)
2007年 (平成19年)	創立90周年記念式典	能登半島地震 (H19.3.25 9:41 M6.9) 中越沖地震 (H19.7.16 10:13 M6.8)
2011年 (平成23年)	東北太平洋沖地震 (H23.3.11 14:46 M9.0)	
2012年 (平成24年)	公益社団法人空気調和・衛生工学会の認定を受け移行する(平成24年4月1日)	
2013年 (平成25年)	東北支部40周年記念式典 近畿支部50周年記念式典	

第36期 北信越支部総会

開催日： 平成17年5月27日

場所： 新潟市 ウエルシティ新潟 厚生年金会館

役員

支部長： 神成 孝則（新潟）
 副支部長： 池亀 敏（新潟） 阿部 靖司（長野）
 理事： 浅野 良晴（長野）
 評議員： 北川 信重（石川） 篠塚 嗣雄（長野）
 常議員： ◎小野 稔（福井） 中嶋勇八郎（福井） 河野 一視（福井） 山本富士夫（福井）
 内藤 祐輔（福井） 吉田 伸治（福井）
 ◎北川 信重（石川） 鈴木 啓泰（石川） 清水 雅人（石川） 村島外三雄（石川）
 林 敏幸（石川） 松本 允俊（石川） 垂水 弘夫（石川）
 ◎五十嵐博明（富山） 大黒 雄二（富山） 熊谷 康正（富山） 吉田 光喜（富山）
 本村 紀一（富山） 本田 正昭（富山） 西村 豊治（富山）
 ◎篠塚 嗣雄（長野） 浅野 良晴（長野） 阿部 靖司（長野） 玉井 嘉男（長野）
 中田 那道（長野） 松本 幸保（長野） 徳永 信三（長野） 吉田 英男（長野）
 片岡 明（長野） 小浜不可止（長野） 小林 匠助（長野） 新井床市郎（長野）
 ◎池亀 敏（新潟） 佐藤 義則（新潟） 金内 仁（新潟） 鍋田 秀晴（新潟）
 役山 孝之（新潟） 倉田 誠（新潟） 松田 隆幸（新潟） 田中 克典（新潟）
 太田 治巳（新潟）
 幹事： 太田 淳一（福井） 西川 正（石川） 吉枝 八郎（富山）
 徳永 信三（長野） 藤木 康市（新潟）
 監査： 太田 治巳（新潟） 篠塚 嗣雄（長野）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第36回）

開催年月日	場所	主 要 議 題
17.5.27	新潟市 ウエルシティ新潟	1. 平成16年度事業報告承認の件 2. 平成16年度収支決算報告及び監査報告承認の件 3. 平成17年度事業計画（案）承認の件 4. 平成17年度収支予算（案）承認の件 6. その他

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場 所	内 容・主要議題	出席者
17.5.27	新潟市 ウエルシティ新潟	1. 支部各県代表役員会	12名
17.5.27	新潟市 ウエルシティ新潟	1. 地区講演会 演題「建築設備の耐震機能・計画」 講師：芝浦工業教授大学 平山 昌宏 殿	62名
17.5.28	新潟市	1. 見学会 新潟日報社印刷センター	24名
17.8.23	上越市 センチュリーアイカヤ	1. 支部各県代表役員会	10名
18.3.24	富山市 とやま健康パーク	1. 支部各県代表役員会	13名

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場 所	種 別	受験者
17.11.26	国民年金健康センター上越	空調部門	20名
17.11.27		衛生部門	24名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場 所	種別・演題	受講者
17.2.27	新潟市 ウエルシティ新潟	地区講演会：「建築設備の耐震性能・計画」 講師：芝浦工業大学教授 平山 昌宏	62名
17.5.27	新潟市 新潟テルサ会議室	1. 新潟空衛会分科会 講習会 ガス設備について	31名
17.5.28	富山市 ショッピングセンター “ファボーレ” 大ホール	1. 設備防災フォーラム 「防災と災害発生時の備え」 一部：選んで安心電化の暮らし（講演：北陸電力） 二部：正しく使って快適ガスライフ（講演：日本海ガス） 三部：地震体感体験車コーナー 四部：ITセキュリティ実演コーナー	380名
17.6.27	愛知県	1. 見学会 愛知万博見学会	15名
17.7.4	福井市 福井県教育センター	1. 「福井県教育センターと環境共生建築」セミナー 講師：大岡 龍三 他5名 1. 見学会 福井県教育センター	104名
17.7.29	新潟市 新潟テルサ会議室	1. 新潟空衛会分科会 講習会 クレーム・トラブル事例	43名
17.8.2	新潟県 南魚沼地域振興局	1. 見学会 南魚沼地域振興局雪冷房システム	34名
17.9.16	新潟市 新潟テルサ会議室	1. 新潟空衛会分科会 講習会 騒音・遮音・防音について	39名
17.11.9	金沢市 石川県地場産業センター	1. 技術研修会 ・「建築設備における配管材料使用実態と最新の配管技術」 ・「ケーブル防火区画管通処理措置について」	146名
17.12.21	新潟市 新潟テルサ会議室	1. 新潟空衛会分科会 講習会 蒸気設備について	50名
18.2.22	金沢市 石川県地場産業センター	1. 技術講習会 ・省エネルギーと電力料金制度について ・冷媒配管施工における火無し工法について ・デシカント空調機による室内環境改善と省エネルギー	67名
18.3.14	新潟市 新潟テルサ会議室	1. 新潟地区講演会 講演会「新潟県中越地震被害統計調査について」 講師：赤林 伸一 講演会「耐震施工について」 講師：村上 三千博 講演会「アスベストの問題と検査の現状」 講師：佐藤 繁	68名



新潟日報印刷センター

第37期 北信越支部総会

開催日： 平成18年5月26日

場所： 金沢市 ウエルシティ金沢

役員

支部長： 浅野 良晴（長野）

副支部長： 本田 正昭（富山） 阿部 靖司（長野）

理事： 垂水 弘夫（石川）

評議員： 北川 信重（石川） 篠塚 嗣雄（長野）

常議員： ◎小野 稔（福井） 中嶋勇八郎（福井） 河野 一視（福井） 山本富士夫（福井）
内藤 祐輔（福井） 吉田 伸治（福井）

◎北川 信重（石川） 鈴木 啓泰（石川） 矢島 正敏（石川） 村島外三雄（石川）

林 敏幸（石川） 松本 允俊（石川） 宮江 勇治（石川）

◎永井 伸雄（富山） 大黒 雄二（富山） 熊谷 康正（富山） 吉田 光喜（富山）
本村 紀一（富山） 本田 正昭（富山） 西村 豊治（富山）◎篠塚 嗣雄（長野） 山崎 計市（長野） 高村 秀紀（長野） 玉井 嘉男（長野）
中田 那道（長野） 松本 幸保（長野） 徳永 信三（長野） 吉田 英男（長野）

片岡 明（長野） 小浜不可止（長野） 新井床市郎（長野） 三浦 邦夫（長野）

◎神成 孝則（新潟） 高野 雄二（新潟） 池亀 敏（新潟） 鍋田 秀晴（新潟）
騰川 健一（新潟） 倉田 誠（新潟） 松田 隆幸（新潟） 田中 克典（新潟）

太田 治巳（新潟）

幹事： 太田 淳一（福井） 西川 正（石川） 吉枝 八郎（富山）

徳永 信三（長野） 藤木 康市（新潟） 白井 登（新潟）

監査： 林 敏幸（石川） 篠塚 嗣雄（長野）

名誉会員： 徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）

役山 孝之（新潟）

特別会員： 村島外三雄（石川） 前田 清一（富山） 金内 仁（新潟）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第37回）

開催年月日	場所	主要議題
18.5.26	金沢市 ウエルシティ金沢	1. 平成17年度事業報告承認の件 2. 平成17年度収支決算報告及び監査報告承認の件 3. 平成18年度事業計画（案）承認の件 4. 平成18年度収支予算（案）承認の件 5. 平成18・19年度支部役員（案）承認の件 6. その他

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場所	内 容・主要議題	出席者
18.5.26	金沢市 ウエルシティ金沢	1. 支部各県代表役員会	12名
18.5.26	金沢市 ウエルシティ金沢	地区講演会『錢五の「市場創造」と販売ネットワーク』 講師：石川県錢屋五兵衛記念館 荒川勝治館長	43名
18.5.27	金沢市	1. 見学会 金沢21世紀美術館	19名
18.8.23	とやま自遊館	1. 支部各県代表役員会	14名
19.3.27	とやま健康パーク	1. 支部各県代表役員会	12名

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場所	種 別	受験者
25.11.23	石川県地場産業振興センター	空調部門	26名
25.11.24		衛生部門	25名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場 所	種別・演題	受講者
18.5.19	新潟市 新潟テルサ	1. 新潟空衛会分科会 講習会 排煙設備について	42名
18.7.14	新潟市 新潟テルサ	1. 新潟空衛会分科会 講習会 耐震設計等について	42名
18.9.8	新潟市 新潟テルサ	1. 新潟空衛会分科会 講習会 電気設備の基礎について	46名
18.10.25	福井市	1. 見学会 ①福井県立病院関連施設工事現場 ②JR 福井駅前地下駐車上建設現場	50名
18.11.8	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術研修会 ①「エレベーターの安全基準について」 ②「輻射冷房について」	80名
18.11.17	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術研修会 ①JIS の改正と APF 対応について ②加湿を含めたマルチ省エネ技術 ③省エネに寄与する喚起システム技術	45名
18.11.17	新潟市 新潟テルサ	1. 新潟空衛会分科会 講習会 衛生設備の基礎について	36名
19.3.7	富山市 高志会館	1. 設備フォーラム 「地球温暖化と原子力発電について」 「名古屋駅前地区中心とした地域冷暖房について」	160名
19.3.13	新潟市 新潟テルサ	1. 定期講演会 「新発田病院等移転新築工事の紹介」	95名



金沢21世紀美術館

第38期 北信越支部総会

開催日：平成19年5月11日

場所：福井市 ウエルシティ福井

役員

支部長：浅野 良晴（長野）

副支部長：本田 正昭（富山） 阿部 靖司（長野）

理事：垂水 弘夫（石川）

評議員：北川 信重（石川） 篠塚 嗣雄（長野）

常議員：◎小野 稔（福井） 中嶋勇八郎（福井） 河野 一視（福井） 山本富士夫（福井）
内藤 祐輔（福井） 吉田 伸治（福井）

◎北川 信重（石川） 鈴木 啓泰（石川） 矢島 正敏（石川） 村島外三雄（石川）

林 敏幸（石川） 松本 允俊（石川） 宮江 勇治（石川）

◎永井 伸雄（富山） 大黒 雄二（富山） 熊谷 康正（富山） 吉田 光喜（富山）
本村 紀一（富山） 本田 正昭（富山） 西村 豊治（富山）◎篠塚 嗣雄（長野） 山崎 計市（長野） 高村 秀紀（長野） 玉井 嘉男（長野）
中田 那道（長野） 松本 幸保（長野） 德永 信三（長野） 吉田 英男（長野）

片岡 明（長野） 小浜不可止（長野） 新井床市郎（長野） 三浦 邦夫（長野）

◎神成 孝則（新潟） 高野 雄二（新潟） 池亀 敏（新潟） 鍋田 秀晴（新潟）
騰川 健一（新潟） 倉田 誠（新潟） 松田 隆幸（新潟） 田中 克典（新潟）

太田 治巳（新潟）

幹事：太田 淳一（福井） 西川 正（石川） 吉枝 八郎（富山）
德永 信三（長野） 藤木 康市（新潟） 白井 登（新潟）

監査：林 敏幸（石川） 篠塚 嗣雄（長野）

名誉会員：徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）

役山 孝之（新潟）

特別会員：村島外三雄（石川） 西村 豊治（富山） 金内 仁（新潟）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第38回）

開催年月日	場所	主 要 議 題
19.5.11	福井市 ウエルシティ福井	1. 平成18年度事業報告承認の件 2. 平成18年度収支決算報告及び監査報告承認の件 3. 平成19年度事業計画（案）承認の件 4. 平成19年度収支予算（案）承認の件 5. その他

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場所	内 容・主要議題	出席者
19.5.11	福井市 ウエルシティ福井	1. 支部各県代表役員会	15名
19.5.11	福井市 ウエルシティ福井	1. 地区講演会「越前和紙について」 講師：人間国宝 岩野市兵衛 殿	40名
19.5.12	福井市	1. 見学会 福井県立病院 関連施設	19名
19.9.5	とやま健康パーク	1. 支部各県代表役員会	14名
20.3.13	とやま健康パーク	1. 支部各県代表役員会	13名

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場所	種 別	受験者
19.11.24	石川県 地場産業振興センター	空調部門	33名
19.11.25		衛生部門	29名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場 所	種別・演題	受講者
19.5.18	新潟市 新潟テルサ	1. 新潟空衛会分科会 講習会 空気線図について	70名
19.9.20	新潟市 新潟テルサ	1. 新潟空衛会分科会 講習会 新潟市民病院の概要説明と現場見学	59名
19.9.28	新潟市 新潟テルサ	1. 新潟空衛会分科会 講習会 衛生器具・中央監視について	60名
19.11.7	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術研修会 ①高圧配電盤等における仕様について ②薄型キュービクルの特徴と設計上の留意点について ③建築基準法改正について	130名
19.11.9	新潟市 新潟テルサ	1. 新潟空衛会分科会 講習会	46名
19.11.21	長野市 信州大学工学部	1. 新潟空衛会分科会 講習会 省エネ・ESCO 事業について	135名
20.3.5	富山市 高志会館	1. 設備フォーラム 『排ガス処理と廃棄物減容処理設備について』 『地球気候変動と、とやまの家庭や企業の取り組み』	50名
20.3.11	金沢市	1. 見学会 石川総合スポーツセンター見学会	53名
20.3.11	新潟市 新潟テルサ	1. (社)空気調和・衛生工学会 北信越支部 技術講演会 (新潟) 主題 “地球温暖化と省エネ・CO ₂ 削減について”	96名



福井県立病院

第39期 北信越支部総会

開催日：平成20年5月9日

場所：富山県立山町 グリーンビュー立山

役員

支部長：垂水 弘夫（石川）

副支部長：本田 正昭（富山） 阿部 靖司（長野）

理事：浅野 良晴（長野）

評議員：北川 信重（石川） 篠塚 嗣雄（長野）

常議員：◎小野 稔（福井） 中嶋勇八郎（福井） 内藤 祐輔（福井） 太田 淳一（福井）
吉田 伸治（福井） 佐々木龍二（福井）◎北川 信重（石川） 鈴木 啓泰（石川） 矢島 正敏（石川） 村島外三雄（石川）
林 敏幸（石川） 松本 允俊（石川） 宮江 勇治（石川） 西川 正（石川）
垂水 弘夫（石川）◎永井 伸雄（富山） 西村 豊治（富山） 熊谷 郁郎（富山） 吉田 光喜（富山）
中田 靖也（富山） 本田 正昭（富山）◎篠塚 嗣雄（長野） 阿部 靖司（長野） 入江 博（長野） 中田 那道（長野）
松本 幸保（長野） 新井庄市郎（長野） 山崎 計市（長野） 高村 秀紀（長野）
三浦 邦夫（長野） 徳永 信三（長野）◎神成 孝則（新潟） 高野 雄二（新潟） 池亀 敏（新潟） 鍋田 秀晴（新潟）
騰川 健一（新潟） 中川 勝弘（新潟） 松田 隆幸（新潟） 田中 克典（新潟）
太田 治巳（新潟） 藤木 康市（新潟） 白井 登（新潟）幹事：太田 淳一（福井） 徳永 信三（長野） 西川 正（石川）
藤木 康市（新潟） 西村 豊治（富山）

監査：林 敏幸（石川） 吉田 光喜（富山）

名誉会員：徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）
役山 孝之（新潟）

特別会員：村島外三雄（石川） 西村 豊治（富山） 金内 仁（新潟）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第39回）

開催年月日	場所	主 要 議 題
20.5.9	富山県 グリーンビュー立山	1. 平成19年度事業報告承認の件 2. 平成19年度収支決算報告及び監査報告承認の件 3. 平成20年度事業計画（案）承認の件 4. 平成20年度収支予算（案）承認の件 5. 平成20・21年度支部役員（案）承認の件 6. その他

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場所	内 容・主要議題	出席者
20.5.9	富山県 グリーンビュー立山	1. 支部各県代表役員会	15名
20.5.9	立山カルデラ砂防博物館	1. 見学会 立山カルデラ砂防博物館	35名
20.5.10	立山室堂	1. 視察 立山の自然環境	25名
20.9.3	富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	14名
21.3.25	富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	14名

3) 設備土資格検定試験

開催年月日	場所	種 別	受験者
20.11.29	石川県 地場産業振興センター	空調部門	27名
20.11.30		衛生部門	22名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場 所	種別・演題	受講者
20.4.17	新潟市 新潟テルサ	1. 若手技術者向け講習会 「改正建築仕法の制定と施行」の説明	36名
20.4.18	福井市 ウエルシティ福井	1. 講演会 「設備技術者」と「元気で前」	84名
20.5.16	新潟市 新潟テルサ	1. 若手技術者向け講習会 機器類の構造等理解向上	67名
20.7.18	新潟市 新潟テルサ	1. 若手技術者向け講習会 蒸気配管について（第2回）	59名
20.8.29	福島県南会津町 御蔵入交流会館	1. 講演会と見学会 御蔵入交流会館文化ホールの講演会と見学会	20名
20.9.19	新潟市 新潟テルサ	1. 若手技術者向け講習会 排水処理について	58名
20.11.19	金沢市 いしかわ総合スポーツセンター	1. 技術講習会 「事例に学ぶ緊急地震速報の現状」他	30名
20.11.21	新潟市 新潟テルサ	1. 若手技術者向け講習会 腐食・防食について	66名
20.11.28	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 講習会 改正省エネルギー法について	58名
21.2.5	福井市 福井大学	1. 講演会及び施設見学会 数値気候シミュレーションによる福井地方の熱環境評価	34名
21.3.4	富山市 高志会館	1. 技術講習会 「改正省エネ法の概要について」 「家庭用燃料電池 エネファームについて」	56名
21.3.18	新潟市 新潟テルサ		99名



立山カルデラ砂防博物館



立山連邦

第40期 北信越支部総会

開催日： 平成21年5月15日
 場所： 松本市 ホテル翔峰 美ヶ原温泉郷

役員

支部長： 本田 正昭（富山）
 副支部長： 垂水 弘夫（石川） 永井 伸雄（富山） 浅野 良晴（長野）
 理事： 浅野 良晴（長野）
 評議員： 北川 信重（石川） 永井 伸雄（富山）
 常議員： ◎小野 稔（福井） 中嶋勇八郎（福井） 内藤 祐輔（福井） 太田 淳一（福井）
 吉田 伸治（福井） 佐々木龍二（福井）
 ◎北川 信重（石川） 鈴木 啓泰（石川） 矢島 正敏（石川） 村島外三雄（石川）
 林 敏幸（石川） 松本 允俊（石川） 宮江 勇治（石川） 西川 正（石川）
 垂水 弘夫（石川）
 ◎永井 伸雄（富山） 西村 豊治（富山） 熊谷 郁郎（富山） 吉田 光喜（富山）
 中田 靖也（富山） 本田 正昭（富山）
 ◎篠塚 嗣雄（長野） 阿部 靖司（長野） 入江 博（長野） 中田 那道（長野）
 松本 幸保（長野） 新井庄市郎（長野） 山崎 計市（長野） 高村 秀紀（長野）
 進藤 伸二（長野） 徳永 信三（長野）
 ◎神成 孝則（新潟） 高野 雄二（新潟） 池亀 敏（新潟） 鍋田 秀晴（新潟）
 騰川 健一（新潟） 中川 勝弘（新潟） 松田 隆幸（新潟） 白井 登（新潟）
 太田 治巳（新潟） 藤木 康市（新潟） 牧野 修（新潟）
 幹事： 太田 淳一（福井） 徳永 信三（長野） 西川 正（石川）
 藤木 康市（新潟） 西村 豊治（富山）
 監査： 林 敏幸（石川） 吉田 光喜（富山）
 名誉会員： 徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）
 役山 孝之（新潟）
 特別会員： 村島外三雄（石川） 西村 豊治（富山） 金内 仁（新潟）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第40回）

開催年月日	場所	主要議題
21.5.15	松本市 ホテル翔峰	1. 平成20年度事業報告承認の件 2. 平成20年度収支決算報告及び監査報告承認の件 3. 平成21年度事業計画（案）承認の件 4. 平成21年度収支予算（案）承認の件 5. その他

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場 所	内 容・主要議題	出席者
21.5.15	松本市 ホテル翔峰	1. 支部各県代表役員会	15名
21.5.15	松本市 ホテル翔峰	1. 地区講演会 演題「地球環境変動と雪水圏」 講師：信州大学理学部物質循環学科 鈴木教授	39名
21.5.16	松本市	1. 見学会 国宝松本城～松本街並み散策～松本市美術館	21名
21.10.2	富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	15名
22.3.22	富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場 所	種 別	受験者
21.11.28	新潟大学五十嵐キャンパス	空調部門	18名
21.11.29		衛生部門	20名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場 所	種別・演題	受講者
	長野市 信州大学工学部	1. 技術講演会 地球温暖化問題に関する内外の動向	158名
	新潟市 ユニゾンプラザ	1. 若手技術者向け講習会 空調機について	66名
	新潟市 ユニゾンプラザ	1. 若手技術者向け講習会 消防設備について	72名
	新潟市 ユニゾンプラザ	1. 若手技術者向け講習会 設備劣化診断について	65名
	福井市 複合施設 アオッサ	1. 合同イベント 講習会 フロンの回収状況・回収技術 講演会 島国ツバルに見る地球温暖化の危機と対策 写真展 フロンと地球温暖化	延べ 320名
	富山市 県民会館	1. 技術講演会 エコハウス等省エネ住宅について	88名
	金沢市 いしかわ総合スポーツセンター	1. 技術研修会 北陸の水と設備他	130名
	新潟市 ユニゾンプラザ	1. 若手技術者向け講習会 医療ガス・厨房設備について	58名
	長野市 信州大学工学部	1. 技術講演会 地球温暖化防止に向けての取り組み状況	136名
	新潟市 新潟国際情報大学	1. 講演会 女性の視点からのトイレ	163名
	富山市 高志会館	1. 技術講演会 輻射式冷暖房システムについて他	68名



国宝・松本城

松本市美術館

第41期 北信越支部総会

開催日：平成22年5月14日
 場所：新潟市 ホテル日航新潟

役員

支部長：垂水 弘夫（石川）
 副支部長：北川 信重（石川）
 理事：垂水 弘夫（石川）
 評議員：北川 信重（石川） 永井 伸雄（富山）
 常議員：◎小野 稔（福井） 中嶋勇八郎（福井） 内藤 祐輔（福井） 太田 淳一（福井）
 吉田 伸治（福井） 佐々木龍二（福井）
 ◎北川 信重（石川） 鈴木 啓泰（石川） 矢島 正敏（石川） 村島外三雄（石川）
 林 敏幸（石川） 宮江 勇治（石川） 西川 正（石川） 垂水 弘夫（石川）
 ◎永井 伸雄（富山） 西村 豊治（富山） 熊谷 郁郎（富山） 吉田 光喜（富山）
 中田 靖也（富山） 本田 正昭（富山）
 ◎松本 幸保（長野） 阿部 靖司（長野） 入江 博（長野） 中田 那道（長野）
 新井庄市郎（長野） 山崎 計市（長野） 高村 秀紀（長野） 進藤 伸二（長野）
 徳永 信三（長野） 篠塚 嗣雄（長野）
 ◎神成 孝則（新潟） 高野 雄二（新潟） 池亀 敏（新潟） 鍋田 秀晴（新潟）
 騰川 健一（新潟） 中川 勝弘（新潟） 松田 隆幸（新潟） 白井 登（新潟）
 太田 治巳（新潟） 藤木 康市（新潟） 牧野 修（新潟）
 幹事：太田 淳一（福井） 徳永 信三（長野） 西川 正（石川）
 藤木 康市（新潟） 西村 豊治（富山）
 監査：林 敏幸（石川） 鈴木 啓泰（石川）
 名誉会員：徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）
 役山 孝之（新潟）
 特別会員：村島外三雄（石川） 西村 豊治（富山） 金内 仁（新潟）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第41回）

開催年月日	場所	主 要 議 題
22.5.14 新潟市 ホテル日航新潟		1. 平成21年度事業報告承認の件 2. 平成21年度取支決算報告及び監査報告承認の件 3. 平成22年度事業計画（案）承認の件 4. 平成22年度取支予算（案）承認の件 5. 平成22・23年度支部役員（案）承認の件 6. その他

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場 所	内 容・主要議題	出席者
22.5.14	新潟市 ホテル日航新潟	1. 支部各県代表役員会	15名
22.5.14	新潟市 ホテル日航新潟	1. 地区講演会 演題「スポーツを通じた地域の活性化」 ～野球を通じて、地域の方々に夢と感動を与える～ 講師：(株)ジャパン・ベースボール・マーケティング 村山哲二社長	57名
22.5.15	新潟市	1. 見学会 朱鷺メッセ、ハードオフエコスタジアム	27名
22.8.23	富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	12名
23.3.22	富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	14名

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場 所	種 別	受験者
22.11.27	新潟大学五十嵐キャンパス	空調部門	24名
22.28.28		衛生部門	18名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場 所	種別・演題	受講者
22.5.19	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 ガス設備について	40名
22.9.10	金沢市 いしかわ総合スポーツセンター	1. 見学会 いしかわ総合スポーツセンター	15名
22.9.15	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 太陽光・エコキュートについて	58名
22.11.9	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 設備トラブル事例について	57名
22.11.10	金沢市 いしかわ総合スポーツセンター	1. 技術研修会 「細分化空調システムからの発信」他	100名
22.12.15	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 モジュラーチラー等について	57名
23.2.16	福井市 福井県職員会館	1. 建築設備技術講座 熱負荷計算	54名
23.2.18	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 講習会 CPD・改正省エネ法等について	63名
23.3.2	新潟市 新潟テルサ	1. 技術講演会 厨房の環境設計他	73名
23.3.2	富山市 高志会館	1. 技術講習会	56名
23.3.4	福井市 福井県職員会館	1. 建築設備技術講座 空気線図及び容量計算	39名
23.3.18	福井市 福井県職員会館	1. 建築設備技術講座 換気設備 ダクト計算その他	31名



朱鷺メッセ



朱鷺メッセからの展望



ハードオフエコスタジアム

第42期 北信越支部総会

開催日：平成23年5月13日

場所：金沢市 KKR ホテル金沢

役員

支部長：	垂水 弘夫（石川）
副支部長：	北川 信重（石川）
理事：	垂水 弘夫（石川）
常議員：	◎小野 稔（福井） 中嶋勇八郎（福井） 内藤 祐輔（福井） 太田 淳一（福井） 吉田 伸治（福井） 佐々木龍二（福井）
	◎北川 信重（石川） 鈴木 啓泰（石川） 矢島 正敏（石川） 村島外三雄（石川） 林 敏幸（石川） 宮江 勇治（石川） 西川 正（石川） 垂水 弘夫（石川）
	◎永井 伸雄（富山） 西村 豊治（富山） 熊谷 郁郎（富山） 吉田 光喜（富山） 中田 靖也（富山） 本田 正昭（富山）
	◎松本 幸保（長野） 阿部 靖司（長野） 入江 博（長野） 中田 那道（長野） 新井庄市郎（長野） 山崎 計市（長野） 高村 秀紀（長野） 進藤 伸二（長野）
	徳永 信三（長野） 篠塚 嗣雄（長野） ◎神成 孝則（新潟） 高野 雄二（新潟） 池亀 敏（新潟） 鍋田 秀晴（新潟） 騰川 健一（新潟） 中川 勝弘（新潟） 松田 隆幸（新潟） 白井 登（新潟） 太田 治巳（新潟） 藤木 康市（新潟） 牧野 修（新潟）
幹事：	太田 淳一（福井） 徳永 信三（長野） 西川 正（石川） 藤木 康市（新潟） 西村 豊治（富山）
監査：	林 敏幸（石川） 鈴木 啓泰（石川）
名誉会員：	徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）
特別会員：	村島外三雄（石川） 西村 豊治（富山） 金内 仁（新潟）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第42回）

開催年月日	場所	主 要 議 題
23.5.13	金沢市 KKR ホテル金沢	1. 平成22年度事業報告承認の件 2. 平成22年度収支決算報告及び監査報告承認の件 3. 平成23年度事業計画（案）承認の件 4. 平成23年度収支予算（案）承認の件 5. その他

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場 所	内 容・主要議題	出席者
23.5.13	金沢市 KKR ホテル金沢	1. 支部各県代表役員会	15名
23.5.13	金沢市 KKR ホテル金沢	1. 地区講演会 演題「金沢城の技と美」 講師：石川県金沢城調査研究所 主幹 富田和気夫	43名
23.5.14	金沢市	1. 見学会 金沢市内散策（寺島蔵人邸・泉鏡花記念館等）	18名
23.7.27	富山市 富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	13名
23.10.24	富山市 富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	13名
23.12.19	富山市 富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	14名
24.3.5	富山市 富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	13名
24.3.22	富山市 富山第一ホテル	1. 支部各県代表役員会	14名

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場所	種別	受験者
23.11.26	新潟大学五十嵐キャンパス	空調部門	24名
23.11.27		衛生部門	20名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場所	種別・演題	受講者
23.5.18	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 冷凍・冷蔵設備について	54名
23.6.9	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 地下水利用放射空調システムの実用化に向けて他	49名
23.7.13	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 病院の空調・衛生設備について	80名
23.8.23	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 省エネ実践事例について	55名
23.9.14	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 消雪・融雪について	64名
23.11.9	金沢市 金沢市ものづくり会館	1. 技術研修会 掘る／井戸水の可能性他	110名
23.11.10	石川県 志賀太陽光発電所他	1. 現場見学会（自然エネルギー施設見学） 太陽光発電・風力発電	37名
23.11.16	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 安全・環境について	59名
23.11.28	富山市 富山電気ビル	1. 設備技術フォーラム 「富山市のまちづくりについて」	62名
23.12.2	福井市 ユー・アイふくい	1. 建築設備技術講座 給水設備・排水設備について	30名
24.1.27	福井市 ユー・アイふくい	1. 建築設備技術講座 急騰設備・真のエコハウスの実下に向けて	27名
24.2.7	福井市 ユー・アイふくい	1. 建築設備技術講座 給排水衛生設備の施工について	31名
24.2.21	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 設備機器の振動対策について他	37名
24.2.24	福井市 ユー・アイふくい	1. 建築設備技術講座 衛生設備 総論について	32名
24.2.28	新潟市 新潟テルサ	1. 技術講演会 震災への備え～中越大震災・東日本大震災を経験して～	72名
24.3.7	富山市 高志会館	1. 技術講習会 ガスシステムによる節電と震災対策	65名



寺島藏人邸



泉鏡花記念館



兼六園

第43回 北信越支部報告会

開催日：平成24年5月18日

場所：福井市 葵会館

役員

支部長：浅野 良晴（長野）

副支部長：垂水 弘夫（石川） ◎吉田 伸治（福井） 坂口 淳（新潟）

理事：浅野 良晴（長野）

総務幹事：◎神成 孝則（新潟） ◎永井 伸雄（富山）

事業幹事：◎松本 幸保（長野） 熊谷 郁郎（富山）

会計幹事：◎北川 信重（石川） 中野 民雄（福井）

学術委員会：進藤 伸二（長野）

名誉会員：徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）

特別会員：村島外三雄（石川） 西村 豊治（富山） 金内 仁（新潟）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第43回）

開催年月日	場所	報告事項
24.5.18 福井市 葵会館		1. 平成23年度事業報告 2. 平成23年度収支決算報告 3. 平成24年度事業計画 4. 平成24年度収支予算 5. 平成24・25年度支部委員 6. その他 ・第9回 SHASE 技術フェロー授与式

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場所	内容・主要議題	出席者
24.5.18 福井市 葵会館		1. 支部各県代表役員会	8名
24.5.18 福井市 葵会館		1. 地区講演会 演題「アジアの恐竜 -移動と進化-」 講師：福井県立恐竜博物館 特別館長 東 洋一	44名
24.5.19 勝山市		1. 見学会 福井県立恐竜博物館	25名
24.6.25 金沢市 菱機工業(株)		1. 支部運営委員会 今後の支部運営他	11名
24.10.10 富山市 富山第一ホテル		1. 支部運営委員会 理事会報告他	11名
24.11.14 テレビ会議		1. 支部運営委員会 今後の支部運営他	8名
25.2.18 上越市 菱機工業(株)		1. 支部運営委員会 今後の支部運営他	3名
25.3.27 金沢市 菱機工業(株)		1. 支部運営委員会 理事会報告他	8名

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場所	種別	受験者
25.11.23	新潟大学五十嵐キャンパス	空調部門	26名
25.11.24		衛生部門	20名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場所	種別・演題	受講者
24.5.17	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 自動制御に関する基礎や留意点を学ぶ	65名
24.6.7	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「セントラル空調の冷温水ポンプ動力削減」他	68名
24.6.15	福島県いわき市 アクアマリンふくしま	1. 講習会・見学会 「東日本大震災被害と復旧状況について」「アクアマリンふくしまの復旧状況の見学」	12名
24.6.15	富山市 石川県地場産業振興センター	1. 設備勉強会 機械電気設備・工事現場監理について	27名
24.7.19	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 給排水設備の全般について習得を目指す	65名
24.8.21	金沢市 三谷産業㈱アンビシャスビル	1. 技術講習会 「低環境負荷社屋見学・講習会」	29名
24.9.8	長野市 ホテル信濃路 長野県庁	1. 見学会・講演会 長野県庁舎耐震改修工事現場見学会と講演会	70名
24.9.20	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 電気設備の全般について習得を目指す	51名
24.9.27	福井市 ユー・アイ福井	1. 建築設備技術講座 機械技術者のための電気設備（電力設備）	23名
24.10.26	福井市 ユー・アイ福井	1. 建築設備技術講座 自動制御その1	22名
24.11.14	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「給排水オール樹脂配管の施工について」他	110名
24.11.15	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 パッケージ型空調器に関する基礎や留意点を学ぶ	58名
24.11.27	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「(仮)建築設備の失敗・トラブル事例」	27名
24.11.30	福井市 ユー・アイ福井	1. 建築設備技術講座 自動制御その2	23名
25.1.29	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会	65名
25.2.26	新潟市 新潟テルサ	1. 講習会 「省エネ・節電の進め方と改善事例の紹介」他	73名
25.3.	富山市 高志会館	1. 技術講習会	65名



福井県立恐竜博物館

恐竜展示品

第44回 北信越支部報告会

開催日： 平成25年5月15日

場所： 高岡市 雨晴温泉 磐はなび

役員

支部長： 浅野 良晴（長野）

副支部長： 垂水 弘夫（石川） ◎吉田 伸治（福井） 坂口 淳（新潟）

理事： 浅野 良晴（長野）

総務幹事： ◎神成 孝則（新潟） ◎永井 伸雄（富山）

事業幹事： ◎松本 幸保（長野） 熊谷 郁郎（富山）

会計幹事： ◎北川 信重（石川） 香月 壮亮（福井）

学術委員会： 進藤 伸二（長野）

名誉会員： 徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）

特別会員： 村島外三雄（石川） 西村 豊治（富山） 金内 仁（新潟）

◎印は各県代表

1) 支部報告会（第44回）

開催年月日	場所	報告事項
25.5.15	高岡市 雨晴温泉 磐はなび	1. 平成24年度事業報告 2. 平成24年度収支決算報告 3. 平成25年度事業計画 4. 平成25年度収支予算 5. 平成25年度支部委員 6. その他 ・第27回 振興賞 技術振興賞 授与式

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場所	内 容・主要議題	出席者
25.5.15	高岡市 雨晴温泉 磐はなび	1. 支部各県代表者委員会	12名
25.5.16	新湊大橋とその周辺	1. 見学会	19名
25.6.24	テレビ会議	1. 支部運営委員会 今後の支部運営について、創立45周年記念行事について て 他	13名
25.8.20	富山市 富山第一ホテル	1. 支部運営委員会 今後の支部運営について 他	17名
25.11.18	テレビ会議	1. 支部運営委員会 2. 学術委員会 今後の支部運営について、理事会報告 他	15名
26.3.25	富山市 富山第一ホテル	1. 支部運営委員会 2. 学術委員会 今後の支部運営について、理事会報告 他	17名

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場所	種別	受験者
25.11.23	新潟大学五十嵐キャンパス	空調部門	12名
25.11.24		衛生部門	11名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場所	種別・演題	受講者
25.5.23	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 衛生器具・水廻商品の基礎・応用及び施工について	60名
25.6.4	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「輻射冷暖房について」他	58名
25.7.25	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 業務用ガス給湯器やガス省エネ機器について	68名
25.8.27	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「地下水利用・天井放射空調システムのPMV制御」他	47名
25.9.7	長野県 長野県庁本館棟及び議会棟他	1. 技術講習会 「免震構造における設備継手の施設見学」	38名
25.9.26	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 換気設備について	63名
25.10.19	福井県 千古の家、岸名家、おさごえ民家園	見学会(福井県 建築環境・設備技術学びの集い－見学編－) 県内伝統建築の環境調整機能と建築様式の関連調査	17名
25.11.15	金沢市 金沢市ものづくり会館	1. 技術講習会 「ヒート＆クールチューブ」他	100名
25.11.21	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 耐震・防振・免震について	57名
25.11.26	金沢市 西部環境エネルギーセンター	1. 技術講習会 「排熱利用施設等見学・講習会」	20名
25.12.6	福井市 福井大学文京キャンパス	講演会(福井県 建築環境・設備技術学びの集い－設備編－) エネルギー自立型建築の実現可能性に向けて	31名
26.2.4	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「脱気による水質改善について」他	26名
26.2.21	長野県 信州大学工学部	1. 技術講習会 「地域の地下水環境を活用した地中熱利用について」	99名
26.3.11	新潟市 新潟テルサ	1. 講習会 「建築設備におけるBCP(事業継続計画)について」他	64名
26.3.20	富山市 高志会館	1. 技術講習会 改正省エネ法について、太陽熱利用ガス温水システム	71名



新湊大橋・海王丸



海王丸



立山連邦・新湊大橋

第45回 北信越支部報告会

開催日：平成26年5月17日

場所：長野市 メルパルク長野

役員

支部長：坂口 淳（新潟）

副支部長：○中川 勝弘（新潟） 浅野 良晴（長野） 高村 秀紀（長野）

理事：坂口 淳（新潟）

総務幹事：神成 孝則（新潟） ○永井 伸雄（富山）

事業幹事：○松本 幸保（長野） ○吉田 伸治（福井）

会計幹事：○北川 信重（石川） 熊谷 郁郎（富山）

学術委員会：進藤 伸二（長野）

名誉会員：徳嵩 元治（長野） 北沢太麻典（長野） 山崎 計市（長野）

特別会員：村島外三雄（石川） 西村 豊治（富山） 金内 仁（新潟）

○印は各県代表

1) 支部報告会（第45回）

開催年月日	場所	報告事項
25.5.16	長野市 メルパルク長野	1. 平成25年度事業報告 2. 平成25年度収支決算報告 3. 平成26年度事業計画 4. 平成26年度収支予算 5. 平成26年度支部委員 6. その他 ・第28回 振興賞 技術振興賞 授与式

2) 活動・運営委員会

開催年月日	場所	内容・主要議題	出席者
25.5.16	長野市 メルパルク長野	1. 支部各県代表者委員会	12名
25.5.16	長野市 メルパルク長野	1. 記念講演会	170名
25.5.16	お山の発電所、戸隠神社	1. 見学会	31名
26.6.7.4	テレビ会議	1. 支部運営委員会 今後の支部運営について、創立45周年記念行事について 他	9名
26.8.29	富山市 富山第一ホテル	1. 支部運営委員会 今後の支部運営について 他	11名
26.11.10	テレビ会議	1. 学術委員会 学術委員会の活動について	4名
		1. 支部運営委員会 今後の支部運営について、理事会報告 他	12名
27.3.24	富山市 富山第一ホテル	1. 支部運営委員会 2. 学術委員会 今後の支部運営について、理事会報告 他	9名
		1. 学術委員会 学術委員会の活動について	6名

3) 設備士資格検定試験

開催年月日	場所	種別	受験者
26.11.29	新潟テルサ	空調部門	17名
26.11.30		衛生部門	16名

4) 見学会・講演会・講習会・フォーラム

開催年月日	場 所	種別・演題	受講者
26.5.16	長野市 メルパルク長野	1. 記念講演会 「金属資源のリサイクル」	170名
26.5.17	長野市 お山の発電所、戸隠神社	1. 見学会	31名
26.5.29	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 ポンプ基礎知識と高効率モーターについて	77名
26.6.17	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「エアフィルタ、PM2.5について」他	28名
26.7.24	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 技術講習会 空調機について	68名
26.8.26	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「屋上緑化・壁面緑化について」他	26名
26.9.4	福井県吉田郡永平寺町 福井大学医学部付属病院	1. 見学会 福井大学委が部付属病院新病棟設備	40名
26.9.19～20	鶴岡市 鶴岡市立加茂水族館	1. 記念見学会 鶴岡市立加茂水族館見学・説明（講演）会	14名
26.9.25	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 濾過・循環水処理設備	63名
26.11.12	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 技術講習会 「都市環境設計」他	95名
26.11.18	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 講習会 「最近の省エネ制御の事例」他	25名
26.11.20	新潟市 新潟卸センター noc プラザ	1. 講習会 消音・騒音について	65名
26.11.21	富山市 富山電気ビル5階大ホール	1. 記念講演会（兼：「建築設備士の日」記念事業） 「空調制御による省エネ・節電・デマンド制御について」他	99名
26.11.27	石川県野々市 金沢工業大学	1. 記念講演会（兼：「建築設備士の日」記念事業） 「地球温暖化と都市温暖化の実態と観測所環境」他	135名
26.12.12	福井県南越前町 ビタミンファーム、右近家	1. 記念見学会（兼：「建築設備士の日」記念事業） 「ビタミンファーム」、「右近家」見学	12名
26.12.16	長野市 信州大学工学部	1. 記念講演会（兼：「建築設備士の日」記念事業） 「空調制御による省エネ・節電・デマンド制御について」他	180名
27.2.3	金沢市 いしかわ総合スポーツセンター	1. 見学会	21名
27.2.5	石川県野々市 金沢工業大学	1. 特別講義 「建築・都市における気候形成の基礎」	70名
27.2.17	金沢市 石川県地場産業振興センター	1. 建築設備 総合講習	29名
27.3.4	福井市 福井県国際交流会館	1. 講習会 「老親健康福祉施設のアンダーフロア空調について」他	36名
27.3.10	新潟市 新潟県トラック総合会館	1. 建築設備 総合講習	31名
27.3.13	富山市 高志会館	1. 講習会 「フロン排出抑制法について」他	65名
27.3.16	新潟市 新潟テルサ	1. 講習会 病院設備の最新動向	87名



お山の発電所



戸隠神社参道



戸隠神社

歴代支部長・副支部長・本部会長、正会員数

期	年号	西暦	北信越支部					本部	
			支部長	副支部長	本部理事(第五区)	総会開催地等	正会員数	会長	正会員数
1期	昭45	(1970年)	島田 重道 (石川)	浦野善之助 (長野)	浦野善之助 (長野)	新潟県 45.8.29	317	内田 秀雄 (東大)	-
2期	昭46	(1971年)	浦野善之助 (長野)	橋本 正宏 (石川)	浦野善之助 (長野)	石川県 46.8.29	340	内田 秀雄 (東大)	13,583
3期	昭47	(1972年)	浦野善之助 (長野)	橋本 正宏 (石川)	森 正文 (長野)	福井県 47.7.9	386	小林陽太郎 (東工大)	15,919
4期	昭48	(1973年)	浦野善之助 (長野)	橋本 正宏 (石川)	田口 吉孝 (富山)	富山県 48.6.30	487	小林陽太郎 (東工大)	15,870
5期	昭49	(1974年)	浦野善之助 (長野)	橋本 正宏 (石川)	浦野善之助 (長野)	長野県 49.6.23	524	勝田 高司 (東大)	16,627
6期	昭50	(1975年)	浦野善之助 (長野)	橋本 正宏 (石川)	浦野善之助 (長野)	新潟県 50.6.21	554	勝田 高司 (東大)	16,888
7期	昭51	(1976年)	浦野善之助 (長野)	橋本 正宏 (石川)	田口 吉孝 (富山)	石川県 51.6.19	577	井上 宇一 (早大)	17,123
8期	昭52	(1977年)	浦野善之助 (長野)	柴田 勝弘 (福井)	田口 吉孝 (富山)	福井県 52.6.4	607	井上 宇一 (早大)	17,533
9期	昭53	(1978年)	浦野善之助 (長野)	柴田 勝弘 (福井)	橋本 正宏 (石川)	富山県 53.5.20	638	井上 宇一 (早大)	17,860
10期	昭54	(1979年)	浦野善之助 (長野)	柴田 勝弘 (福井)	橋本 正宏 (石川)	長野県 54.6.2	677	井上 宇一 (早大)	18,105
11期	昭55	(1980年)	浦野善之助 (長野)	瀬田 省三 (福井)	前田 清一 (富山)	新潟県 55.6.7	706	藤井 正一 (芝工大)	18,427
12期	昭56	(1981年)	浦野善之助 (長野)	大垣 秀邦 (石川)	前田 清一 (富山)	石川県 56.6.6	723	藤井 正一 (芝工大)	18,705
13期	昭57	(1982年)	浦野善之助 (長野)	大垣 秀邦 (石川)	大垣 秀邦 (石川)	福井県 57.6.19	733	藤井 正一 (芝工大)	18,863
14期	昭58	(1983年)	浦野善之助 (長野)	大垣 秀邦 (石川)	大垣 秀邦 (石川)	富山県 58.6.11	751	藤井 正一 (芝工大)	18,926
15期	昭59	(1984年)	浦野善之助 (長野)	大垣 秀邦 (石川)	前田 清一 (富山)	長野県 59.6.9	754	藤井 正一 (芝工大)	18,626
16期	昭60	(1985年)	浦野善之助 (長野)	役山 孝之 (新潟)	前田 清一 (富山)	新潟県 60.6.15	753	篠原 隆政 (明大)	18,483
17期	昭61	(1986年)	役山 孝之 (新潟)	前田 清一 (富山)	大垣 秀邦 (石川)	石川県 61.6.14	729	篠原 隆政 (明大)	18,263
18期	昭62	(1987年)	役山 孝之 (新潟)	前田 清一 (富山)	大垣 秀邦 (石川)	福井県 62.6.20	683	篠原 隆政 (明大)	17,908
19期	昭63	(1988年)	前田 清一 (富山)	村島外三雄 (石川)	西村 豊治 (富山)	富山県 63.6.11	685	橋口 敬 (神奈川大)	17,741
20期	平元	(1989年)	前田 清一 (富山)	村島外三雄 (石川)	西村 豊治 (富山)	長野県 01.6.17	666	橋口 敬 (神奈川大)	17,448
21期	平2	(1990年)	長谷川仁一 (石川)	新井 洋二 (福井)	浅野 良晴 (長野)	新潟県 02.6.16	666	吉澤 晋 (東理大)	17,634
22期	平3	(1991年)	長谷川仁一 (石川)	新井 洋二 (福井)	浅野 良晴 (長野)	石川県 03.6.21	623	吉澤 晋 (東理大)	17,611
23期	平4	(1992年)	新井 洋二 (福井)	西村 豊治 (富山)	役山 孝之 (新潟)	福井県 04.6.19	621	吉澤 晋 (東理大)	17,559
24期	平5	(1993年)	新井 洋二 (福井)	西村 豊治 (富山)	役山 孝之 (新潟)	富山県 05.6.11	645	吉澤 晋 (東理大)	18,319
25期	平6	(1994年)	役山 孝之 (新潟)	金内 仁 (新潟) 吉田 英男 (長野)	浅野 良晴 (長野)	長野県 06.6.17	744	木村 建一 (早大)	19,564
26期	平7	(1995年)	役山 孝之 (新潟)	金内 仁 (新潟) 吉田 英男 (長野)	浅野 良晴 (長野)	新潟県 07.6.9	777	木村 建一 (早大)	19,680
27期	平8	(1996年)	吉田 英男 (長野)	浅野 良晴 (長野) 村島外三雄 (石川)	山本富士夫 (福井)	石川県 08.6.14	772	松尾 陽 (明大)	19,902

期	年号	西暦	北信越支部					本部	
			支部長	副支部長	本部理事(第五区)	総会開催地等	正会員数	会長	正会員数
28期	平9	(1997年)	吉田 英男 (長野)	浅野 良晴 (長野) 村島外三雄 (石川)	山本富士夫 (福井)	福井県 09.6.6	774	松尾 陽 (明大)	19,985
29期	平10	(1998年)	吉枝 八郎 (富山)	小川 裕二 (富山) 村島外三雄 (石川)	浅野 良晴 (長野)	富山県 10.6.5	763	紀谷 文樹 (東工大)	20,136
30期	平11	(1999年)	吉枝 八郎 (富山)	小川 裕二 (富山) 村島外三雄 (石川)	浅野 良晴 (長野)	長野県 11.6.4	757	紀谷 文樹 (東工大)	19,767
31期	平12	(2000年)	村島外三雄 (石川)	北川 信重 (石川) 小野 稔 (福井)	瀧谷 雄二 (新潟)	新潟県 12.6.9	757	田中 俊六 (東海大)	19,448
32期	平13	(2001年)	村島外三雄 (石川)	北川 信重 (石川) 小野 稔 (福井)	瀧谷 雄二 (新潟)	石川県 13.5.25	768	田中 俊六 (東海大)	19,084
33期	平14	(2002年)	中嶋勇八郎 (福井)	小野 稔 (福井) 神成 孝則 (新潟)	垂水 弘夫 (石川)	福井県 14.5.17	757	村上 周三 (慶大)	18,611
34期	平15	(2003年)	中嶋勇八郎 (福井)	小野 稔 (福井) 神成 孝則 (新潟)	垂水 弘夫 (石川)	富山県 15.5.16	725	村上 周三 (慶大)	18,118
35期	平16	(2004年)	神成 孝則 (新潟)	池亀 敏 (新潟)	浅野 良晴 (長野)	長野県 16.5.21	701	水野 稔 (大阪大)	17,598
36期	平17	(2005年)	神成 孝則 (新潟)	池亀 敏 (新潟) 阿部 靖史 (長野)	浅野 良晴 (長野)	新潟県 17.5.27	664	水野 稔 (大阪大)	16,898
37期	平18	(2006年)	浅野 良晴 (長野)	本田 正昭 (富山) 阿部 靖史 (長野)	垂水 弘夫 (石川)	石川県 18.5.26	649	鎌田 元康 (静岡大)	16,318
38期	平19	(2007年)	浅野 良晴 (長野)	本田 正昭 (富山) 阿部 靖史 (長野)	垂水 弘夫 (石川)	福井県 19.5.11	641	鎌田 元康 (静岡大)	15,977
39期	平20	(2008年)	本田 正昭 (富山)	永井 伸雄 (富山) 垂水 弘夫 (石川)	浅野 良晴 (長野)	富山県 20.5.9	626	射場本忠彦 (東大)	15,563
40期	平21	(2009年)	本田 正昭 (富山)	永井 伸雄 (富山) 垂水 弘夫 (石川)	浅野 良晴 (長野)	長野県 21.5.15	637	射場本忠彦 (東大)	15,524
41期	平22	(2010年)	垂水 弘夫 (石川)	北川 信重 (石川)	垂水 弘夫 (石川)	新潟県 22.5.14	613	坂本 雄三 (東大)	15,415
42期	平23	(2011年)	垂水 弘夫 (石川)	北川 信重 (石川)	垂水 弘夫 (石川)	石川県 23.5.13	591	坂本 雄三 (東大)	15,114
43回	平24	(2012年)	浅野 良晴 (長野)	垂水 弘夫 (石川) 吉田 伸治 (福井) 坂口 淳 (新潟)	浅野 良晴 (長野)	福井県 24.5.18	541	加藤 信介 (東大)	14,745
44回	平25	(2013年)	浅野 良晴 (長野)	垂水 弘夫 (石川) 吉田 伸治 (福井) 坂口 淳 (新潟)	浅野 良晴 (長野)	富山県 25.5.15	517	加藤 信介 (東大)	14,483
45回	平26	(2014年)	坂口 淳 (新潟)	浅野 良晴 (長野) 高村 秀紀 (長野) 中川 勝弘 (新潟)	坂口 淳 (新潟)	長野県 26.5.16	515	井上 隆 (東理大)	14,458
46回	平27	(2015年)	坂口 淳 (新潟)	浅野 良晴 (長野) 高村 秀紀 (長野) 中川 勝弘 (新潟)	坂口 淳 (新潟)	新潟県 27.6.5		井上 隆 (東理大)	-

“SHASE 技術フェロー制度”について

本制度は、極めて高度な技術を有し、空気調和・衛生工学関連分野の技術向上と領域拡大に大きな貢献をしている正会員に対し、授与する称号授与制度として発足（第3回理事会、平成15年12月2日）いたしました。

また、平成15年度から平成23年度までの技術フェローの認定において、いくつかの課題が顕在化し、学会活動や学会貢献を重視したCPD制度の延長に技術フェローがあると目指したことに関しても、目的と実態とに乖離がみられるようになり、平成24年度において、この課題を整理し価値の維持向上を目指した改革を図り、規程ならびに選考基準を新たに制定いたしました。

認定者名簿

北信越支部「SHASE 技術フェロー」名簿（五十音順、敬称略）

平成24年4月24日理事会承認までの認定者名簿

氏名	専門分野表示		認定番号
	一般表示	台帳登録表示	
赤林 伸一	室内環境評価 研究	空気調和設備 室内環境技術	10-10395
浅野 良晴	給排水衛生設備	給排水衛生設備 設計技術	07-10174
神成 孝則	省エネルギー技術 設計・施工	空気調和設備 施工技術	06-10125
北川 信重	施工管理技術 総合マネジメント	空気調和設備 施工技術	07-10194
坂口 淳	空気調和設備 換気システム	空気調和設備 室内環境技術	12-10519
篠塚 嗣雄	建築設備全般 設計・施工	建築設備全般 地球環境技術	07-10203
高野 雄二	省エネルギー技術	空気調和設備 施工技術	09-10348
田中 克典	省エネルギー技術 設計・施工	空気調和設備 施工技術	08-10285
谷口 直博	省エネルギー技術 設計・施工	空気調和設備 施工技術	10-10422
垂水 弘夫	省エネルギー技術	建築設備全般 地球環境技術	05-10079
藤木 康市	建築設備全般	建築設備全般 総合技術	11-10487

・認定番号／冒頭の2桁は認定された年を示しています。



公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部
設立45周年記念誌

広 告

KIMURA

環境改善、品質生産性向上、熱中症対策!

工場用ゾーン空調機

快適職場宣言!!



誘引パンカー(機種限定)

空冷HP式 热源一体形
空冷直膨式 热源分離形
冷温水式 热源別置
水冷HP式 热源一体形

誘引パンカー(低温送風仕様品)



室外設置、ダクト接続、外気冷房も可

KM-A型 設備用室外機(寒冷地仕様も有)



室内機
結露防止パンカー(一般仕様品)



室内設置
ダクト接続

「生産性向上設備投資促進税制」対象品

- ◆全館空調に近いゾーン空調。過冷却除湿設計。
- ◆誘引パンカーで再熱、結露防止、冷気到達約15m。

- ◆低温送風で送風動力削減、機体コンパクト化。
- ◆暖房も可、豊富な機種を取り揃えています。

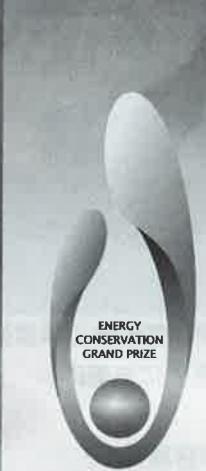
木村工機株式会社 名古屋支店

<http://www.kimukoh.co.jp/>

名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1丁目16番15号(名古屋フコク生命館)
金沢営業所 〒920-0031 金沢市広岡1丁目1番35号(金沢第2ビル)

TEL(050)3784-2630
TEL(050)3648-5695

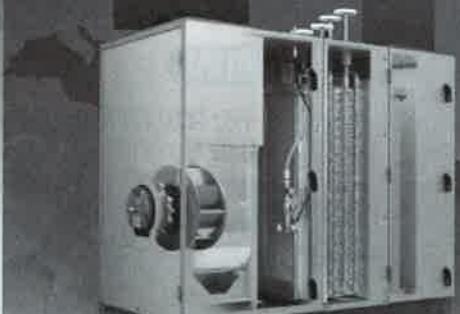
Smart AHU



ENERGY CONSERVATION GRAND PRIZE

平成26年度
省エネ大賞
(製品・ビジネスモデル部門)
主催：一般財団法人省エネリーダーセンター

AJ-B0,100,125,150,175
AO/MX/EV/HX-EC



SINKO

Smart
AHU

コンパクト型
空調機
AJEC型 Smart AHU

...人気

省エネで、より快適な空調環境にバトンタッチ.....



本社: 〒(06)6367-1811
東京支社: 〒(03)5640-4155
大阪支社: 〒(06)6367-1801
名古屋支社: 〒(052)581-8661

札幌営業所: 〒(011)231-2947
東北営業所: 〒(022)262-7455
九州営業所: 〒(092)291-8545
SINKOテクニカルセンター: 〒(0463)75-1977

 **新晃工業株式会社**

<http://www.sinko.co.jp/>

E² エネルギーを効率良く活用。

- 地球環境と省エネルギーに貢献
- エネルギー回収効率80%を目指します



C² 燃料コストを低減。

- 電気エネルギーコストの低減
- 排熱の再利用によりコスト削減を可能に



O² 世界最小 温水焚アロエース。

- 定格出力半分(体積16%、質量35%)の小型化を実現(WFO-154/50D10)
- 給熱方式を内蔵したハイブリッド燃焼機器
- 分散型発電機に対応した機器



多様な熱源に対応



製品ラインナップ

高効率
スチーマー^{中空}
Kシリーズ



高効率
スチーマー^{大気}
Mシリーズ



スチーマー^{ガス式}
**排熱利用
シリーズ**



▲ユニット設置



▲屋内設置型



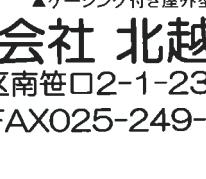
▲冷却塔一体型



▲ケーシング付き屋外型

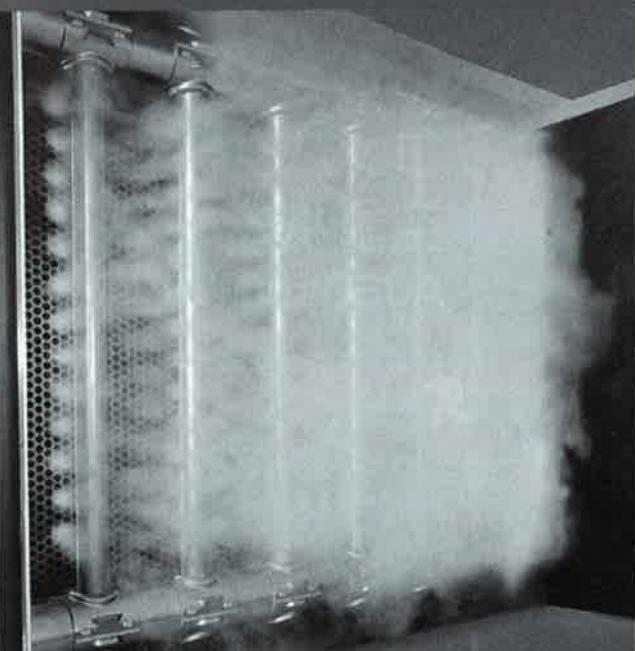


▲蒸気焚き



YAZAKI テクノ矢崎株式会社 北越支店
〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-23
TEL025-249-7760 FAX025-249-7761

蒸気分散システム
オプティーソープ



加湿吸収距離 **1/4** に短縮

用途

十分な加湿吸収距離を確保できない場合
低温での加湿

特徴

- ・水平ダクト、垂直ダクト、エアハン、コンビブロックへ直接取付可
- ・水滴がでないドライスチーム噴霧
- ・電熱式/電極式いずれの形式にも適応
- ・ステンレス製で衛生的
- ・組立済納品で現地施工が容易
- ・耐摩耗性が高くメンテナンス不要

55年の実績！温度と湿度の専門ノウハウと豊富なラインナップから、目的とする環境をご提案いたします。
是非ピースにご相談ください。

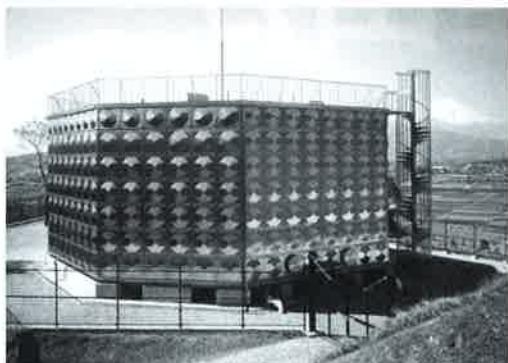
www.ps-group.co.jp

温度と湿度の専門メーカー
ピース工業株式会社

本社 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-1-3 Tel. 03 3485 8811 Fax. 03 3485 8833

北海道	Tel. 03 3469 7111	東京	Tel. 03 3485 8811
盛岡	Tel. 019 653 3780	名古屋	Tel. 052 775 7621
仙台	Tel. 022 211 5431	大阪	Tel. 06 6338 7181
新潟	Tel. 025 230 6393	福岡	Tel. 092 281 9200
長野	Tel. 026 228 4334	熊本	Tel. 096 356 2201

ISO 9001認証取得



ベルテクノは挑戦します。

ベルテクノ製 ステンレスタンク

- 国土交通省新耐震基準(1.0G、1.5G、2.0G)に適合します。
- 強度が強く衛生的な全溶接構造による「ステンレス一体型」です。
- 材料は、SUS444を基本とし、使用環境によりSUS329J4Lを併用します。
- パネルタンク高さは10mも可能です。
- 緊急遮断弁も用意しております。
- 塗装仕様にも対応します。
- 円筒形タンクも製作します。



株式会社ベルテクノ

本社/〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-21-20 朝日丸の内ビル9階

ホームページ <http://www.beltecno.co.jp/>

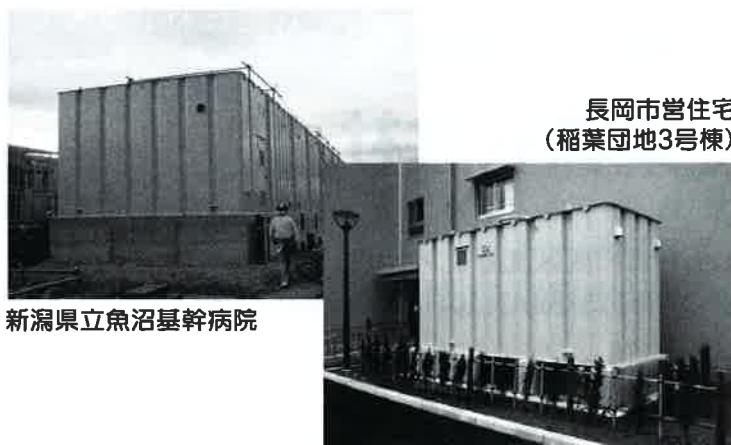
TEL (052) 857-9001 FAX (052) 857-9006

建築設備機器
営業窓口

名古屋支店 TEL (052) 857-9002 東京支店 TEL (03) 3221-8215 大阪支店 TEL (06) 6130-2520
福岡支店 TEL (092) 412-1554 仙台営業所 TEL (022) 772-7227 静岡営業所 TEL (054) 205-0466
北信越営業所 TEL (076) 425-6070 広島営業所 TEL (082) 221-2561 高松営業所 TEL (087) 863-5976
鹿児島営業所 TEL (099) 284-1089 関東営業所 TEL (048) 840-5002

●営業品目／ステンレス鋼板製パネルタンク、ステンレス鋼板製貯湯槽、ステンレス鋼板製／鋼板製密閉式膨張タンク、多管式・プレート式熱交換器、オイルタンク、ヘッダー、煙導、その他製缶類

鋼板製一体型水槽



鋼板製溶接一体型構造による
耐震性・衛生性・耐久性に
優れた強靭な水槽です。

設置場所にあわせて形状・高さ
色彩などを自由に設計できます。

鋼板製水槽は非常に耐久性の高い
無溶剤型エポキシ樹脂を内外面に
焼き付けライニングしています。
建物と同等の長寿命を持っており
LCC削減に貢献いたします。

株式会社 日本容器工業長岡事業所



〒940-0004 新潟県長岡市高見町339番地 TEL (0258) 24-4400 (代表) FAX (0258) 24-4405

日本容器工業株式会社

本社 東京都中央区八重洲2-6-16(北村ビル) TEL (03) 3281-1946 (代表)
蓮田工場 埼玉県蓮田市大字根金1689-1 TEL (048) 766-1211

公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部 設立45年おめでとうございます。

選ばれる理由があります。

耐震性に優れたステンレス溶接構造

環境にやさしいリサイクル素材

用途に応じた豊富なバリエーション

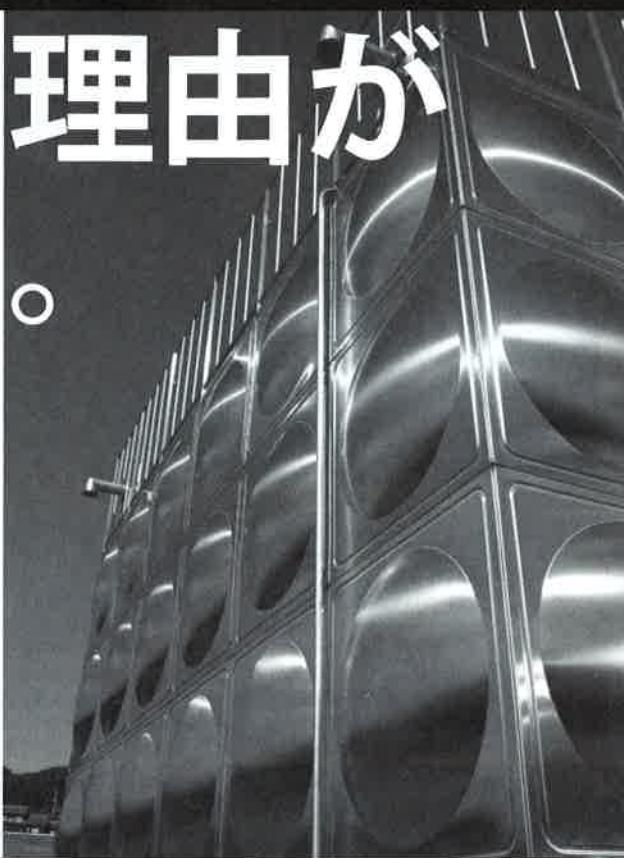
ステンレスパネルタンクのパイオニア

MORIMATSU

森松工業株式会社

●金沢営業所 (富山県・石川県・福井県担当)
〒920-0024 金沢市西念4-18-40 NYビル4F
TEL 076-263-4001 FAX 076-265-8665

●東北営業所 (新潟県担当)
〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-4-37
TEL 022-727-7501 FAX 022-718-2662



—都市の快適な生活環境づくりに貢献—

空調・給排水衛生・電気・上下水道設備 設計・施工

あきら

昱工業株式会社

代表取締役 中川 淳一

本社 〒950-2095 新潟市西区流通センターニ二丁目2番地3

TEL 025-260-3110 fax 025-260-2316

支店 長岡・上越

営業所 下越・佐渡・県央・魚沼・砺波

東工業株式会社

代表取締役社長 倉 田 誠

■ 本 社 〒951-8165

新潟市中央区関屋金鉢山町53番地

TEL 025-266-5166 (代表)

FAX 025-266-5160

E-mail: azuma531@alto.ocn.ne.jp



JAPEC
MS Certification

azbil
人を中心としたオートメーション

建物から社会へ、地球環境へ



アズビルは「計測と制御」の技術をもとに、
建物や環境にかかる省エネルギー・省力・快適・安全・利便性を追求し、
企画・開発から販売・サービスまでの一貫体制を確立。
建物経営をパックアップする最適なソリューションをご提供しています。



savic-net™FX2



ネオセンサ™



i-アクティバル™

ACTIVE!™



非接触ICカードリーダー

鶴山武から社名を変更いたしました。

アズビル株式会社
ビルシステムカンパニー

北陸支店：〒920-0869 石川県金沢市上提町3-21 金沢野村證券ビル TEL.076-222-2814
新潟営業所：〒950-0088 新潟県新潟市中央区万代4-4-27 NBF新潟テレコムビル TEL.025-212-2300
<http://www.azbil.com/jp/>

私たちは「人を中心としたオートメーション」で
人々の「安心、快適、達成感」を実現するとともに地球環境に貢献します。

アズビル金門エンジニアリング株式会社は、空調機器(GHP・吸収式他)、ガス・水道メーター、
ガス保安機器等の各種計量器における販売・施工・保守業務に携わっております。

機械を制御するという発想から人の充足感をつくるという発想へ。

「人を中心としたオートメーション」は社会や人々の生活、地球環境になくてはならないものと
私たちは確信しています。

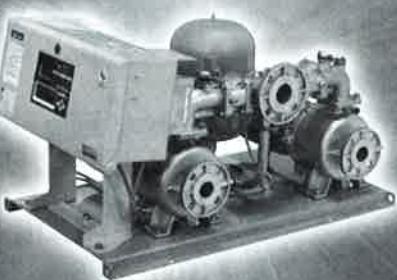
azbil
グループ

アズビル金門エンジニアリング株式会社
新潟営業所

〒950-0951 新潟市中央区鳥屋野2-5-37
TEL 025-281-6351 FAX 025-281-6352

インバータ自動給水ユニット ポンパー®KFE e-star®

超省エネ
IE4相当PMモータ



e-star® 資源エネルギー庁長官賞
平成26年度 日本機械工業連合会

大切な「水」をあなたへ
川本ポンプ

新潟営業所 〒950-0161 新潟市江南区亀田中島4-1-4 TEL(025)381-4131(代) FAX(025)383-1178
長岡営業所 〒940-0024 長岡市西新町2-5-29 TEL(0258)32-4988(代) FAX(0258)36-4544



空調衛生設備設計施工・保守メンテナンス
研冷工業株式會社

代表取締役 本田 良生



本 社 〒950-0952 新潟市中央区親松138番地21
TEL (025)281-4800 FAX (025)281-4811
聖籠町営業所 〒957-0105 北蒲原郡聖籠町大字次第浜1894-10
ホームページ <http://kenrei.com/>

水と空気を運び、建物に生き生きとした命を与える

総合建設業

空気調和設備・給排水衛生設備・リフォーム
建築一式・土木一式・設計施工サービス



ISO9001/14001認証



興洋管建株式会社

代表取締役社長 星野 幸作

〒951-8131

新潟市中央区白山浦1丁目614番地59

電話 (代) 025-267-1177

FAX 025-266-4933

空調・衛生設備工事設計施工
各種設備修理保守点検



株式会社 サトコウ

代表取締役 佐 藤 憲 二

〒943-8540 上越市藤巻6番55号

TEL 025-522-1130 FAX 025-526-4515

E-mail satokou@satokou.com

URL http://www.satokou.com/

空調・給排水・衛生設備工事



SANKYO

三協設備工業株式会社

代表取締役 金内 義久

■ 本 社 新潟県長岡市喜多町1077番地3
TEL 0258-27-6803 FAX 0258-27-6809

■ 小千谷営業所 新潟県小千谷市城内2丁目4番21号
TEL 0258-83-2630 FAX 0258-83-2639

SUNPOT

GeoCON

サンポットの地中熱ヒートポンプで快適冷暖房。

Geo ACE

JET

地中熱ヒートポンプユニット
GSHP-1001

冷房能力10.0kW、COP3.2^{±1}
暖房能力10.0kW、COP3.7^{±2}

戸建・小規模施設用

Geo CUBE

地中熱ヒートポンプユニット
GSHP-1002UR

冷房能力10.0kW、COP3.2^{±1}
暖房能力10.0kW、COP3.7^{±2}

小・中規模施設用
複数台連結運転可能

新発売

地中熱ヒートポンプユニット
GSHP-3003UR

定格冷房能力26.5kW、COP4.5^{±1}
(最大30.0kW)
定格暖房能力28.0kW、COP4.3^{±2}
(最大30.0kW)

中・大規模施設用
複数台連結運転可能

*1 採熱戻り温度30°C、冷水往き温度7°C *2 採熱戻り温度0°C、温水往き温度35°C



サンポット株式会社

信越営業所 〒381-0031 長野市大字西尾張部1114番地5 ☎026-252-6161
地中熱ヒートポンプについて詳しくは特設サイトへ ▶ <http://gsdp-sunpot.jp/>



SHIBATA GAS

ウィズガス



nikotan.com

新発田ガス株式会社

新発田市豊町1丁目4番23号 ☎(0254) 22-4181

世界中の人々が建物や乗り物の中で毎日のように
ジョンソンコントロールズの製品やサービスに触っています
私たちは統合的なテクノロジーとソリューションを創造し
お客様の成功を支援いたします



ジョンソンコントロールズ株式会社

ビルディングシステムズ

〒950-0945 新潟県新潟市中央区女池上山1-15-10

新潟営業所 所長 永原 正明

www.johnsoncontrols.co.jp/be

設計・見積・施工から省エネ・メンテナンスまで



給排水・ガス・衛生・下水道・冷暖房工事



新葛工業株式会社

SHINSYO KOGYO Co.,Ltd.

代表取締役 社長 荒井 英之

●お気軽にお問い合わせ下さい。

本社 ☎(0254) 22-5523(代)

新発田市豊町1-1-33 FAX 22-5168

新潟支店

新潟市北区新崎1丁目1番21号 TEL.(025)258-3347

FAX.(025)258-4088

下越営業所

胎内市高畠797-1 TEL.(0254)45-3391

村上市山居町1-15-24

TEL.(0254)53-2717

北陸営業所

TEL.(0254)27-3616

エリア

下越地区一帯

自社の出荷範囲を

活用してのネット

ワークサービス

にて対応。

一級建築士事務所 有限会社 総合設備設計

代表取締役 社長
渋谷 周策

〒950-0951 新潟市中央区鳥屋野 217-10
TEL : (025) 284-2018(代) FAX : (025) 283-4600
URL <http://www.sougoustb.jp/>



省エネも、快適も、環境配慮も 5つ星クオリティー

省エネ性

全機種・全クラス
2015年
省エネ基準値クリア!

快適性

センシング機能で
快適なまま節電
Eco全負担モード
スマート学習動作

環境性

地球温暖化係数が低く、
環境負荷が少ない
新冷媒R32を採用

施工性

省資源・省施工化で
よりスマーズな
更新が可能
遮熱配管サイズ小浄化

安心設計

耐久性や
メンテナンス性をアップ
自動昇降式のオートグリル(別売)

ダイキン
店舗・オフィスエアコン

FIVE ★★ STAR
ZEAS



ダイキンHVACソリューション新潟株式会社 本社:025-284-7181



いつもあなたと共に…
ダイダムがお届けしたいのは、人と地球に優しい快適さです。

DAIKIN ダイキン株式会社 新潟支店

支店長 田中克典

〒950-0088 新潟市中央区万代2丁目4番3号
TEL.025-247-0201 FAX.025-247-7653

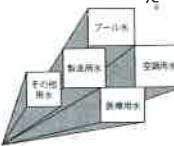
東西化学産業では、
長年の経験と研究開発が生んだ
総合水処理技術力を最大限に發揮し、
一般産業用水から医療、
工業用の純水まで、
さまざまな分野の水処理に
取り組んでいます。



東西化学産業株式会社 <http://www.tohzai.co.jp>

本社/〒540-6118 大阪市中央区見2丁目1-61 (ツイン21MIDタワー18階) TEL(06)6947-5511 FAX(06)6947-5510
営業本部/〒210-0814 神奈川県川崎市川崎区台町7-11 TEL(044)270-2355 FAX(044)270-2356
(支店)仙台・東京・名古屋・大阪・福岡(営業所)札幌・新潟・宇都宮・東京・静岡・金沢・滋賀・神戸・高松・広島(製造)宇都宮・岡山・草津(試験・分析)宇都宮・草津・岡山(物流)東京・東大阪

水は、自然と生物を結ぶ、いのちの媒体。
水の流れに人々は憩い、集い、
さまざまな文明の足跡を生みました。
水は、いのちの系譜——
水の未来は、地域文化の、人の未来。
この、唯一の存在であるとともに、
限りある資源でもある水を
有効に生かし、
多様な用途に最も適した
利用方法を発見すること
私たち東西化学の使命です。



水はいのちの媒体。

東テク株式会社 新潟支店

支店長 太田 貴久

〒950-2031 新潟市西区流通センター2-3-2
電話 025 (260) 2131 (代表)

長岡営業所 〒940-0897 長岡市新組町1950-1
電話 0258 (24) 3307 (代表)

・ダイキン工業(株)・昭和鉄工(株)・テラル(株)・アズビル(株)
他各メーカーの空調設備機械、自動制御機器とその計装工事

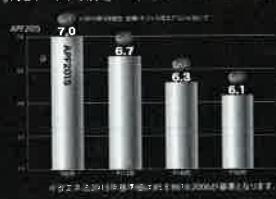
TOSHIBA
Leading Innovation >>

ウルトラパワーエコ

4つの業界トップ*

1 压倒的省エネ性 (全機種)

- 新ウルトラシリーズP80形がAPF2015.7.0を達成。
高い省エネ性と省冷媒R32が暖化防止にも貢献。
時代をリードする店舗オフィス用エアコンの誕生です。



2 52°Cまで冷房可

- インバーター制御基板の最適冷却構造採用などにより、
室外機異常にによる冷房運転停止のリスクを軽減。
- 室外機周辺の温度上限を43°C→52°Cへ広げました。

3 -27°Cまで暖房可

- デフカット/ハイバス制御により除霜運転時間を
約20%短縮(5分→4分)。
除霜除霜時の肌寒さを軽減します。



4 全機種3年保証

- 適用商品
 ●ウルトラパワーエコ室内ユニット
 ●ウルトラパワーエコ室外機
 ●本体に付属する別売商品(ハネル、リモコン)

- 除外商品
 ●製造販売店
 ●集中管理装置(BMS、TCBの一式)

- 除外するケース
 ●24時間営業の店舗

東芝キヤリア株式会社 <http://www.toshiba-carrier.co.jp>

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO

TOTO株式会社 信越支社
〒950-0865 新潟県新潟市中央区本馬越2-8-21
TOTOホームページ www.toto.co.jp



東熱

おいしい空気贈ります

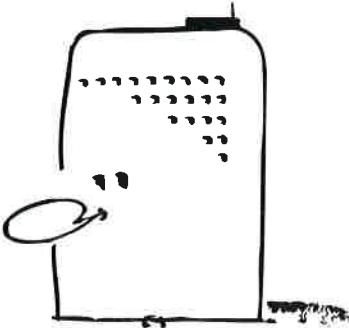
人すう。
はく。
ビルすう。
はく。

技術を、人と地球のために

東洋熱工業株式会社

本社 〒104-8324 東京都中央区京橋 2-5-12 TEL 03-5250-4112

URL: <http://www.tonets.co.jp/>



～総合的な観点からつくられる確かな設備・組織、製品～

TOMII

- 高低圧受配電盤
- 屋内外キュービクル
- ベンチ型配電盤
- デスク型配電盤
- 自動制御盤
- 電灯・動力分電盤
- 配線用ダクト
- 各種プールボックス設計・製作

株式会社富井工業所

代表取締役 富井貴之

〒950-0871 新潟市東区山木戸8丁目11番29号

TEL(025)274-4396 FAX(025)273-1172

空調・衛生・電気設備 設計・施工管理

㈲. 株式会社ナカムラ

本 社 新潟市中央区米山4丁目6番12号

〒950-0916 TEL(025)241-7121(代)

◆首都圏 ◆東北 ◆新潟田 ◆長岡 ◆上越 ◆柏崎 ◆村上

人・水・暮らしの未来へ。

国際品質保証規格 ISO 9001 認証取得



新潟企業株式会社

●給排水・衛生設備工事 ●空調設備工事 他

本社／〒950-2093 新潟市西区寺尾朝日通17番9号 TEL.(025)231-2121(代) FAX.(025)267-0689

<http://www.niigatakigyou.co.jp>

エコ・省エネ製品で、環境にやさしい生活を応援します。

HITACHI
Inspire the Next

◎ 株式会社 新潟日立

〒950-0867

新潟県新潟市東区竹尾卸新町 752-10 URL <http://www.hitachi-hansya.jp/nigata-hitachi/>

25Jサイズ 新発売

BRIDGESTONE
あなたと、つぎの景色へ

プッシュマスターの施工性をそのままに、インチサイズを取り揃えました！

福祉施設、ホテル、店舗、病院、学校、事務所などの建物にもご提案致します。

おすすめ① 在来管同サイズ比内径大 $\phi 28.1\text{mm}$

おすすめ② 施工性が向上 楽々ワンタッチ接続！

おすすめ③ フラッシュバルブに好適

おすすめ④ 長尺配管が可能



〒950-0914 新潟市中央区紫竹山1-10-26
TEL.025-368-8080

ブリヂストン化成品ジャパン株式会社 磐越支社

設備設計・監理 Equipment Engineer

有限会社 松田設備設計



取締役

松田 隆幸

〒940-242 新潟県長岡市長峰町 60-290

TEL : 0258-46-8907 FAX : 0258-47-8920

E-mail : roma_mtd_2007@d1.dion.ne.jp



丸高工業株式会社

代表取締役

高橋 和久

〒950-0871 新潟市東区山木戸8丁目1番13号

TEL : 025-274-7586 FAX : 025-274-3776

お客さまからのご要望にお応えいたします。

わたしたちユアテックは、
総合設備エンジニアリング企業として、
お客さまが求めている
心ゆたかな生活の実現に向けて、
電気、空調・給排水、情報通信、
土木・建築、リニューアル分野において
安全で快適な環境づくりを
お手伝いいたします。



総合設備エンジニアリング企業

Yurtec

株式会社 ユアテック
<http://www.yurtec.co.jp/>

新潟支社／新潟市中央区東万代町9-16 〒950-0082 TEL. 025-245-0331
営業所／新潟、五泉、佐渡、下越、村上、県央、中越、柏崎、魚沼、上越、糸魚川

SATIS



プラズマクラスター 搭載トイレは LIXILだけ。

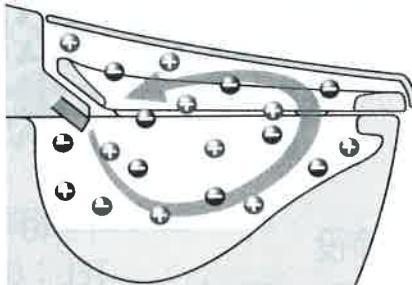


LIXIL

INAX

鉢内除菌

プラズマクラスターイオンがトイレのニオイの元になる
「におい原因菌」を除菌



(株)LIXIL新潟支店
〒950-0941
新潟県新潟市中央区女池1-13-7
TEL:025-280-9710 FAX: 025-280-9720

最適空間実現パートナー

RYOKI

アフターサービス

設備工事

省エネ
ESCO事業

リニューアル

自動制御
システム

PFI事業

施工管理

RYOKI

電気工事

建築工事

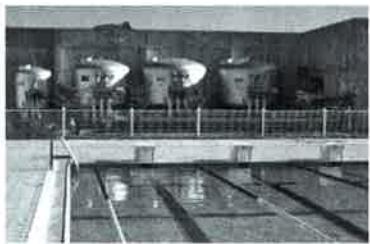
設計

菱機工業株式会社

新潟支店

新潟市中央区笹口3丁目7番地15

取締役新潟支店長 小島 正巳



環境と人にやさしいものづくり



株式会社 外村製作所

札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府

【給水装置類】水抜栓／不凍水栓柱／不凍給水栓／電動式水抜栓開閉装置／不凍バルブ
【水環境装置類】プール循環ろ過装置／浴場循環ろ過装置／雨水利用ろ過システム

<http://www.futou.co.jp>

法人向け会員サービス

【Club BizEne [クラブ ビジエネ]】のご案内



電気料金照会や
エネルギーに関する
お役立ち情報を
お届けする会員サービス

*この機会に、ぜひご登録ください。

中部電力株式会社

長野支店

〒380-0805 長野市柳町18番
TEL: 026-232-9006

エネルギー貢献のパートナー[ビジエネ]

BizEne

<http://bizene.chuden.jp>

Sanyu Facilities Design Corporation

私たち 『地球環境に優しい
安全安心の生活環境を創造し
未来に繋げる』
建築設備設計エンジニア集団 です!!

SFD 株式会社三友設備設計事務所

代表取締役 佐藤 忠幸

〒381-0012 長野県長野市柳原2360-8
電026-296-7300 延026-296-7117
<http://www.sanyu-setsubi.co.jp/>

☆いつでも職場見学大歓迎！社員募集中！☆
新しい若い力を待っています



ENE FARM エネファーム
エネルギーを
つかう家から、つくる家へ。
家庭用燃料電池コージェネレーション システム

環境にやさしい天然ガスからエコな電気を生み出す「エネファーム」。
電気を使う場所で発電するエネファームなら
同時に発生する熱を給湯などに利用し、エネルギーのムダを減らします。

長野都市ガス

[お問い合わせ] 長野都市ガス 営業総括部 TEL026-268-0961
 www.nagano-toshi-gas.co.jp/



株式会社 鈴木設計事務所
office suzuki

380-0823 長野市南千歳1-3-7 アイビースクエア6階

tel 026-227-7656 / fax 026-262-1281

代表取締役 鈴木 達志

一級建築士 設備設計一級建築士 建築設備士

CASBEE建築評価員 空調衛生工学会（空調部門・衛生部門）

小電力・省エネはガス空調で!!

環境性

経済性

快適

安心・安全



吸収冷温水機・GHPによるガス
空調は、高効率、消費電力量削減、
さらにはCO₂排出量の軽減にも
貢献しています。

SAPLA

株式会社サプラ

本社：富山市黒崎341-14
TEL.076-424-6500
<http://www.sapla.co.jp/>

ウェブガス

環境を守ることを使命と考えています。

ガスエネルギーを通して暮らしや産業を
支える私たちにとって、地球や地球の環境を
守ることもまた重要な使命です。
私たちはかけがえのない環境を
あらゆる角度から守り育み続けます。



GAS Energy
Communication COMPANY 日本海ガス

お客様センター ☎ 0120-18-1107

受付時間／月曜日～金曜日 8:30～19:00 土曜日8:30～17:00

www.ngas.co.jp

空気調和・給排水衛生設備 設計施工



三谷産業株式会社

代表取締役社長 饗庭 達也

金沢本社：〒920-8685 石川県金沢市玉川町1-5
東京本社：〒101-8429 東京都千代田区神田神保町2-36-1
富山支店：〒939-8204 富山県富山市根塚町3-1-3

TEL (076) 233-2151(代表)
TEL (03) 3514-6040(代表)
TEL (076) 422-3858(代表)

最適空間実現パートナー

節電

節電と省CO₂を
両立した
システムのご提案

見える化

当社開発の中央監視装置

RiCES で
エネルギーを計測・検証

再生可能 エネルギー

太陽光、
地中熱利用の導入

省エネ法

お客様の
改正省エネ法
対応をお手伝い

RYOKI

空気調和・給排水設備工事・設計施工

菱機工業株式会社

取締役社長 北川 雅一郎

[金沢本社]

http://www.ryokikogyo.co.jp 金沢市御影町10番7号 ☎076-241-1141

金沢支店：金沢市御影町10番7号
東京本社：東京都豊島区東池袋1丁目25番6号
新潟支店：新潟市中央区篠口3丁目7番地15号
仙台支店：仙台市宮城野区扇町5丁目9番13号
富山支店：富山市黒瀬北町2丁目17番地6号
福井支店：福井市開発4丁目119番地
長野支店：長野市大字石渡21番地5号
長岡支店：長岡市川崎町2279番地27号

空気調和設備工事
電気設備工事

給排水衛生設備工事
昇降機設備工事



北菱電興株式会社

代表取締役社長 小倉 一郎

本社／金沢市古府3丁目12番地 〒920-0362

TEL (076) 269-8500 (代表)

FAX (076) 269-8503

支店／富山支店・福井支店

一般社団法人 石川県設備設計監理協会

事務局 〒920-0964 金沢市本多町3丁目10-15

押野谷ビル4F

TEL (076) 221-5980

FAX (076) 221-5981

E-mail isskkyo@crocus.ocn.ne.jp

正会員名簿

事務所名	代表者	住所	TEL FAX
株アスカ設備研究所	宮江 勇治	〒924-0032 白山市村井町47-2	(076) 275-7060 (076) 275-4746
㈲稻村設備事務所	稻村 幸人	〒924-0024 白山市北安田町5244番地 H・Aビル2階	(076) 276-8955 (076) 276-8052
㈱浦設備研究所	浦 淳	〒920-0964 金沢市本多町3-11-1	(076) 261-4131 (076) 223-1251
㈱エコ	北方 賢治	〒926-0021 七尾市本府中町ル部45-4 SUビル1階	(0767) 53-8839 (0767) 53-8842
㈱大屋設備	大屋 謙二	〒921-8042 金沢市泉本町2-161 Pro-oビル3階	(076) 247-5510 (076) 247-6720
㈲カサマツ事務所	笠松 秀敏	〒920-0944 金沢市三日新町2-6-16	(076) 232-0718 (076) 232-6961
コアデザインスタジオ	三浦 清宏	〒920-1152 金沢田上2-40	(076) 224-7737 (076) 224-7738
㈱五洋設備事務所	高田 宏之	〒920-0346 金沢市藤江南1-25	(076) 221-5321 (076) 221-5395
㈲ジェーエス設備事務所	坂野真由美	〒920-0226 金沢市粟崎町4-76-29	(076) 237-1900 (076) 238-3036
㈱鈴木設備事務所	鈴木 鉄郎	〒920-3132 金沢市法光寺町213	(076) 257-2574 (076) 257-3559
㈱釣谷設備事務所	松井 邦義	〒921-8035 金沢市泉ヶ丘2-14-7	(076) 242-6501 (076) 243-0892
豊原設備事務所	豊原 秀信	〒920-0062 金沢市割出町629-1 此下第2ビル	(076) 237-3037 (076) 237-3363
㈲堂垣設備設計事務所	堂垣 忠則	〒920-0272 河北郡内灘町向陽台2-173	(076) 238-5185 (076) 237-1724
㈱中島設備事務所	中島 哲夫	〒921-8032 金沢市清川町1-7	(076) 242-2840 (076) 242-2313
西口設備設計事務所	西口 外實	〒923-0035 小松市あけぼの町135	(0761) 21-8670 (0761) 21-3002
㈲マツハ設備設計研究所	新井 重男	〒921-8002 金沢市玉鉢1-59	(076) 291-8200 (076) 291-7776
宮脇設計	宮脇 昌史	〒925-0035 羽咋市本町コ32-2	(0767) 22-6389 (0767) 22-6173
㈱ムラシマ事務所	村島外三雄	〒921-8116 金沢市泉野出町2-7-13	(076) 247-3251 (076) 241-7329
㈱山岸設備設計事務所	山岸 敬広	〒921-8022 金沢市中村町31-47	(076) 241-7234 (076) 242-2303
山崎設備設計事務所	山崎 幸三	〒923-0034 小松市長田町ワ66-4	(0761) 24-1133 (0761) 23-2552



S U Z U K I

ISO 9001:2008 認証
14001:2004



“空気と水で理想の環境づくり”

空気調和・給排水衛生設備／設計・施工

鈴木管工業株式会社

代表取締役 鈴木 啓泰

本 社: 金沢市尾張町2丁目9番1号 〒920-0902

TEL (076)262-6301 FAX (076)223-7596

URL <http://suzukan.jp>

E-mail info@suzukan.jp

営業所: 白山 出張所: 富山





水とガスと太陽光で
快適な住環境を創造する

第一設備工業株式会社

代表取締役会長 山田 喜代士
代表取締役社長 山田 龍彦

本社 福井市角折町15-20-1
TEL (0776) 34-0338 (代)
FAX (0776) 36-2131

給排水・ガス・衛生・冷暖房・融雪・空調工事設計施工



株式会社 竹澤設備

代表取締役 竹澤慶一

福井県福井市二の宮5丁目1番14号 TEL 0776(27)1212

設立45周年おめでとうございます

中島管材鋼機株式会社 感謝と元気

代表取締役

上坂泰啓 (本名 輝信)
UESAKA HIRONOBU

〒918-8566

福井市問屋町2-16

TEL (0776) 21-2241 (代) FAX (0776) 27-6640

携帯 090-3154-0402

E-mail uesaka@kanzai.biz



かんせい

まちづくり・ものづくりを応援する！



建設・産業資材のトータルサプライヤー

吉岡幸株式会社

本社 〒910-8622 福井市宝永3丁目22-5

TEL 0776-22-2211 FAX 0776-21-4515 URL <http://www.yoshiokakoh.co.jp>

鯖江支店・敦賀支店・石川支店

鋼材センター・管材センター・機工センター・建材センター・テクノセンター

電気設備を支える プロフェッショナル集団



一般社団法人福井県電業協会

Fukui Prefecture Electrical Contractors Association

〒910-0854 福井県福井市御幸3丁目10番15号

TEL 0776-27-5388 FAX 0776-27-7168

※一般社団法人 福井県電業協会は電気設備工事業としては福井県下唯一の団体です。



編 集 後 記

45周年記念誌の発刊にあたり、多くの方々からご寄稿、広告掲載にご協力を頂きましたことに対し、紙面をお借りして、心より御礼申し上げます“ありがとうございました”。

本誌の編集にあたりましては、諸先輩が発刊されました35周年記念誌の構成・内容に倣って行うよう心がけました。

この10年を振り返って、一番印象的なことは、この地域で3度も大きな地震が発生したことです、また、昨今の地震・火山活動が頻発していることが大変に気になるところです。

空気調和・衛生工学会は創立時より「学理と工業は両輪である」との理念と「空気調和と衛生設備に関する専門学会」との立場をもって運営されており、現在もこれを継承しています。

来る平成29年(2017年)には創立100周年という大きな節目を迎えます、諸先輩が築いてこられた貴重な業績を大切にして、今後ともしっかりと継承していくことが我々に課せられた使命であると思っております。

北信越支部としても地域の会員をはじめ大学・産業界・官公庁はもとより広く一般の方々のために、講演会・セミナー・シンポジウム・見学会などの各種活動を行うことが使命と考えております。

編集担当：藤木 康市 記

**公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部
設立45周年記念誌**

編集人：藤木康市

発行人：坂口淳

発行年月：平成27年（2015年）6月5日

発行所：公益社団法人 空気調和・衛生工学会 北信越支部
〒921-8526 石川県金沢市御影町10-7

菱機工業(株) 金沢本社 技術開発室

TEL：076-245-7000 FAX：076-280-7000

E-mail：n.taniguchi@ryokikogyo.co.jp

URL <http://hokushinetsu.shasej.org/>

印刷所：共立印刷株式会社

〒950-0970 新潟県新潟市中央区近江2-16-15

TEL：025-285-2711 FAX：025-283-9386

45th ANNIVERSARY



公益社団法人
空気調和・衛生工学会 北信越支部